




成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい

機内モード 100% 23:49

戻る 息が苦しい 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）
に受診

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- ・急に苦しくなった
- ・胸が痛い
- ・サラサラした痰が多い
- ・息苦しさが続いている
- ・肺の病気で入院したことがある
- ・ぜんそく持ちである
- ・吐いた後やむせた後から息苦しくなった
- ・苦しくて横になれない
- ・深く息が吸えない

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）



- ・最近どこかケガをした
- ・産後である、妊娠している（可能性がある）
- ・アレルギーがある
- ・きたない痰（たん）が出る
- ・熱がある

緊急度を上げる

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- ・指や顔がしびれる
- ・最近ストレスが多い
- ・かぜっぽい
- ・鼻づまりがある

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。

成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする


機内モード 23:50 100%

呼吸がゼーゼーする

戻る 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）に受診


【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・苦しくて横になれない
- ・胸が痛い
- ・突然息苦しくなった
- ・何か吸い込んだ可能性がある
- ・サラサラした痰（たん）が多い

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）



- ・ぜんそく持ちである
- ・きたない痰（たん）が出る
- ・アレルギーがある
- ・心臓、肺、腎臓の病気のどれかがある
- ・前にもこのような事があった
- ・熱がある

緊急度を上げる

受診したいでもよい

受診したいでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・以上の項目にあてはまらない。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

機内モード 100% 23:51

戻る ぜんそく発作 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）に受診

【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・ 苦しくて横になれない
- ・ 薬を使っても苦しい
- ・ 歩けない

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）



- ・ かぜっぽい
- ・ ぜんそくの薬を使っている
- ・ 吐いたりむせた後に症状が出た
- ・ ぜんそくで入院したことがある
- ・ 集中治療室に入院したことがある
- ・ 最近処方された薬が効かない
- ・ きたない痰（たん）が出る

受診しなくてもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・ 以上の項目にあてはまらない。

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

機内モード 100% 23:51

戻る 動悸(胸がドキドキする) 地図表示

早急に(今すぐから1, 2時間以内)に受診

【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・30分以上動悸(胸のドキドキ)が続いている
- ・息が苦しい
- ・胸が押される感じがある
- ・胸の違和感(モヤモヤ)がある。胸が苦しい。
- ・胸の痛みが30分以上続いている。
- ・冷や汗をかいている
- ・あごや腕などにも痛みを感じる
- ・おしっこが少ない、濃い
- ・唇が乾いている
- ・のどが渇く
- ・立ちくらみがする。
- ・胸やけがする。
- ・脈がすごくはやい、あるいは遅い

数時間以内(6時間以内)に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ)



- ・頭痛がある

- ・甲状腺の病気がある。
- ・心臓の病気がある。
- ・このような症状がよくおこる
- ・吐いたり、下痢をしている
- ・脈のリズムがいつもと違う(脈が飛ぶなど)
- ・太った。むくんでいる
- ・(女性のみ) 妊娠している。

緊急度を上げる

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・不整脈の治療を受けたことがある
- ・最近、風邪薬や利尿剤、ダイエット薬、心不全の治療薬のいずれかを内服した。
- ・最近ぜんそくの治療をした
- ・不眠がある。
- ・ストレスが増えた
- ・薬をたくさん飲んだ
- ・熱がある
- ・30分以内に運動をした
- ・疲れている

緊急度を上げる

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。


成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

機内モード 100% 23:52

戻る 意識がおかしい 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）
に受診

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。




- ・突然意識がおかしくなった
- ・うまくしゃべれない
- ・言う事を聞かない
- ・いつもと行動が違う
- ・左右どちらかの手足が動かない。または力が入らない。
- ・頭を打った
- ・出血している
- ・頭がすごく痛い
- ・吐いている
- ・熱がある
- ・けいれんした
- ・大量に薬を飲んだ
- ・大量の酒を飲んだ
- ・糖尿病がある
- ・肝臓が悪い。目の白い部分が黄土色っぽい
- ・脈が乱れている

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ

電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）




- ・よくなってきている
- ・アルコール依存症といわれたことがある
- ・おしっこが少ない、濃い
- ・唇が乾いている
- ・のどが渴く
- ・立ちくらみがした
- ・意識がなかったが、今はいつも通りに戻った
- ・もともと寝たきりである。
- ・認知症がある。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。




成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

機内モード 82% 19:57

けいれん 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）に受診


【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・今もけいれんしている。
- ・呼んでも返事しない。
- ・最近、頭・顔をケガした。
- ・頭を打った。頭から血が出ている。舌をかんだ。
- ・会話しない。
- ・なにかおかしい。落ち着かない。
- ・熱がある。
- ・手足が動かない。
- ・頭が痛い。
- ・はじめてのけいれんである。

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）



- ・けいれん止めの薬がない。
- ・今までにけいれんしたことがある。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。

成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

機内モード 100% 23:53

戻る 頭痛 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）
に受診


【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- 吐きそう、または吐いた。
- いつもとは違うひどい頭痛。
- ガーンと頭を殴られたような頭痛。
- これまでにはない激しい頭痛。
- 痛みがだんだん強くなっている。
- 手足がしびれる、力が入らない。
- 体がフワフワする、めまいがする。
- 目がかすむ。見え方がおかしい。
- 動けない。
- なにかおかしい。目の焦点があわない。もうろうとしている。
- けいれんしている、またはしていた。
- 呼んでも返事しない。

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）




- 熱がある。
- さむけ・鼻水・せきなど風邪の症状がある。

- 薬を飲んだが治らない。
- これまで頭痛（片頭痛・緊張性頭痛・群発頭痛など）で病院にかかったことがある。
- 今も頭が痛い。
- いつもと同じ頭痛。
- 頭をぶつけた、打った。

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- いつもの薬がない。


成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い

機内モード 100% 23:53

戻る 胸が痛い 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）に受診

【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。




- 胸がしめつけられる。胸が押される。胸がもやもやする。胸が避けるような痛みがある。
- くび・あご・肩・背中・腕などに痛みが広がる。
- 息切れがする・めまいがする・力はいらない。
- 手足が冷たい・じっとりしている。
- 吐きそう、または吐いた。
- じっとしていても胸が痛い。
- ドキドキする・脈がとぶ
- 薬（ニトログリセリン・フランドルテープなど）でも胸の痛みが治まらない。
- 長い間座っていた・同じ姿勢だった・旅行の後に痛み出した。
- 心臓の病気をしたことがある。いつもの発作ではない。
- ピル（避妊薬）を飲んでいる。
- 足が（痛い・腫れている・むくんでいる・赤い・熱い）などがある
- 急に足首が腫れた。
- 血の混じった痰（たん）を吐いた。
- ケガ、妊娠、出産、手術をしたことがある。血液の病気を指摘された。
- 血が止まりにくい。

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ

電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）




- ・深呼吸・せきで胸が痛い。
- ・熱がある。
- ・せきがでる。黄色・緑色の痰（たん）が出る。
- ・最近ケガをして、体を動かすと痛い。
- ・痛いところを押すと痛い。
- ・痛いところがはっきりしている。

緊急度を上げる

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・以上にはあてはまらない。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・妊娠している。
- ・歩けない。
- ・糖尿病である。
- ・慢性腎不全である。
- ・タバコを吸っている、吸っていた。
- ・血圧が高い。



成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

機内モード 100% 23:54

戻る 背中が痛い 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）に受診


【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・いきなり痛くなり、ひどくなっている。
- ・胸も痛い。
- ・急に足もしびれた、足がだるい、足が動かない。
- ・痛いところが変わる。
- ・裂けるように痛い。
- ・赤いオシッコがでた。オシッコするときひどく痛い。
- ・ウンチやオシッコがもれる。
- ・吐きそう、または吐いた。熱がある。

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）




- ・長い間座っていた・同じ姿勢だった・旅行の後に痛み出した。
- ・薬が効かない。
- ・がん・糖尿病にかかっている。
- ・最近、体重が減った。
- ・オシッコが出にくい、トイレに行っても出ない。
- ・よくトイレに行く。オシッコするとき痛い。

- ・お尻や腰から足にかけて痛い。
- ・歩きにくい。
- ・最近、ケガをした。事故にあった。

緊急度を上げる

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・ずっと背中が痛い。背中を手術したことがある・腎臓に病気がある。
- ・背中以外も痛い。動けないほどではないが痛い。
- ・熱がある。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・妊娠している。
- ・歩けない。
- ・血圧が高い。



成人救急ガイド画面イメージ:発熱

機内モード 100% 23:54

戻る 発熱 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）
に受診

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- ・起き上がれない。
- ・ひどく頭が痛い。吐く。
- ・暑いところにいた。激しい運動をして39℃以上の発熱がある。
- ・頭が痛く、ぼや～っとしている。または、反応がおかしい。

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）



- ・皮膚・くちびるが乾いている。
- ・とてものどが渇く。
- ・オシッコが減った。オシッコの色が濃い。
- ・めまい・立ちくらみがする。
- ・背中・わき腹が痛い。
- ・暑いところにいた。激しい運動をした。
- ・頭が痛い。
- ・飲み込みにくい。のどが痛い。
- ・黄色・緑色の痰（たん）が出る。
- ・体温が40℃以上で、薬が効かない。

- ・おなかが痛い。
- ・吐きそう。吐いた。
- ・心臓・肝臓の病気にかかっている/糖尿病である/ステロイドを飲んでいる/ガンにかかっている/その他感染症の治療をしている。
- ・熱が3日以上続いている。
- ・下痢をしている。
- ・体全体が赤い。赤いブツブツが体にできている。
- ・オシッコするとき痛い。
- ・耳が痛い。
- ・最近、手術した。
- ・（女性のみ）膣（陰部）が痛い。いつもよりおりものが多い。
- ・（女性のみ）妊娠している。または出産後である。

緊急度を上げる

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- ・以上に当てはまらない。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。




成人救急ガイド画面イメージ: 腹痛

機内モード 100% 23:55

戻る 腹痛 地図表示

早急に（今すぐから1, 2時間以内）に受診


【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・急に痛くなった。または、強い痛みがずっと続いている。
- ・腹痛のほかに、胸や背中にも痛みがある。
- ・吐いたものに血が混じっている。
- ・便に血が混じっている。または、便の周りに血がついている。
- ・（男性のみ）陰嚢（いんのう）が腫れている。

数時間以内（6時間以内）に受診

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）



- ・痛みがだんだん強くなっている。
- ・痛みが強くなったり弱くなったりしながら、今も続いている。
- ・吐いた。または、吐き気がある。
- ・熱（38℃以上）がある。
- ・下痢をしている。
- ・立ちくらみがする。
- ・便秘がある。
- ・太ももの付け根にしこりがある。
- ・弱い腹痛があり、最近おなかの手術を受け

た。

- ・弱い腹痛があり、最近おなかにけがをしたり、大きな力を受けたりした。
- ・性器（陰部）からの出血がある。
- ・腰や背中にも弱い痛みがある。
- ・（女性のみ）妊娠している。
- ・（女性のみ）生理中である。

緊急度を上げる

受診しないでもよい

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する




- ・同様の腹痛がよく起こる。また、同じような痛みがよく起こる。
- ・痛いというより、漠然とした「不快感」や「おなかが張った感じ（膨満感）」がある。
- ・痛いというより、なんとなく調子が悪いような感じである。

緊急度を上げる

以下に該当する場合には緊急度を上げる

- ・65歳以上である。
- ・歩けない。



TOP 一覧(イタリア語)



小児救急ガイド画面イメージ:発熱(38°C以上) (日本語)

22個をアップロードしました。

戻る 発熱 (38°C以上) 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめる



- 呼吸をしていない
- くちびるが紫色
- 呼びかけに反応がない
- 脈がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- 生後3か月未満である
- ぐったりしている
- 元気がない
- 顔色が悪い
- ウトウトとすぐに寝てしまう
- 意味不明な言動がある

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ



電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- ミルクや水分を十分に飲めない
- おしっこが半日出ていない
- 皮膚にはりがなく、くちびるがかわいている
- 発熱 (40°C以上)
- 嘔吐や頭痛がある → [「頭痛」を参照](#)

今すぐ救急病院を 受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- 水分は飲める
- ミルクを飲める
- 食事を食べられる
- おしっこがでている
- あやすと笑う
- 体に発疹がある
- 嘔吐・下痢・腹痛がある → [「腹痛」を参照](#)

受診の必要はない

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



小児救急ガイド画面イメージ:発熱(38°C以上) (日本語)

- 元気である
- 活気がある
- 笑顔がある
- 熱のほかには気になることはない

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000 \(小児救急電話相談\) へ電話をして相談してみてください。](#)

小児救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 100% 21:59

戻る **けいれん** 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ


【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめ



- くちびるが紫色
- けいれんが続いている
- けいれんは止まったが、意識がない
- 呼吸をしていない
- 脈がない
- 呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ


【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- 顔色が悪い
- 止まったけいれんが、また、繰り返す

数時間以内に受診する必要がある。


【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- 生後6か月未満である
- 1日中ウトウトしている
- おしっこが半日出ていない
- けいれんに左右差がある
- 熱がないのにけいれんした(体温が38℃以下)
- けいれんは止まったが、手足の動きがおかしい
- 初めてけいれんした
- 嘔吐や頭痛がある → [「頭痛」を参照](#)
- 頭にケガをした → [「頭のケガ」を参照](#)

今すぐ救急病院を
受診する必要はない。


【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- けいれんは止まっている
- 意識ははっきりしている
- 顔色が良い

受診の必要はない

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- けいれんかどうかははっきりしない

お子様の様子に変化した場合には、再度
ガイドを確認してください。判断に迷う
時は、[#8000\(小児救急電話相談\)](#)へ電
話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ:頭のケガ

緊急通報のみ 100% 21:59

戻る 頭のケガ 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめる



- ・呼吸をしていない
- ・脈がない
- ・くちびるが紫色
- ・呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。




- ・3回以上嘔吐がある
- ・出血が止まらない
- ・意識がおかしい
- ・顔色が悪い
- ・まっすぐ歩けない

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう




(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- ・出血は止まっているが、傷がひらいている
- ・いつもと何となく様子がおかしい
- ・はれているところがベコベコする
- ・意識が何となくおかしい
- ・首を痛がる

今すぐ救急病院を 受診する必要はない。


【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- ・こぶがある
- ・1、2回嘔吐した
- ・意識はしっかりしている
- ・出血は止まっている
- ・まっすぐ歩ける

受診の必要はない

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- ・強く打ったが元気
- ・擦りむいた
- ・頭を打ったかもしれない
- ・表面が少し赤い
- ・すやすや寝ている

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000 \(小児救急電話相談\)](tel:8000)へ電話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ:腹痛

緊急通報のみ 100% 22:01

戻る 腹痛 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめ



- ・呼吸をしていない
- ・くちびるが紫色
- ・呼びかけに反応がない
- ・脈がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- ・おなかを強くぶつけた
- ・繰り返し嘔吐する → [「嘔吐」を参照](#)
- ・吐いたものに血が混じっている
- ・ぐったりしている
- ・血便があった
- ・歩けない（動けない）
- ・うずくまっている
- ・おしっこが半日出ていない

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】

受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）

小児救急ガイド画面イメージ:腹痛

- ・おしっこがでている
- ・熱はない

受診の必要はない

【ポイント】

ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・嘔吐があったが、今は元気
- ・うんちをしたらよくなった

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000 \(小児救急電話相談\)](#)へ電話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ: 異物をのみこんだ

緊急通報のみ 100% 22:01

戻る 異物をのみこんだ 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめ



- ・呼吸をしていない
- ・くちびるが紫色
- ・呼びかけに反応がない
- ・脈がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- ・咳が止まらない
- ・顔色が悪い
- ・電池を飲んだ（飲んだらしい）
- ・胸を痛がっている
- ・薬品、化学物質、洗剤等を飲み込んだ
- ・水を飲めない
- ・灰皿の水を飲んだ
- ・タバコを食べた（長さ2 cm以上）

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】

受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）



- ・急に咳が出て、その後おさまった
- ・タバコを食べた（長さ2 cm未満）
- ・とがったものを飲み込んだ

今すぐ救急病院を
受診する必要はない。

【ポイント】

日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- ・様子は変わらない
- ・水を飲める
- ・硬貨（コイン）を飲み込んだ
- ・おもちゃ、プラスチックを食べた

受診の必要はない

【ポイント】

ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- ・タバコを食べて、吐き出した
- ・何かを食べたらしいが、わからない

お子様の様子に変化した場合には、再度
ガイドを確認してください。判断に迷う
時は、[#8000（小児救急電話相談）](tel:8000)へ電
話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 100% 22:01

頭痛 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめる



- 呼吸をしていない
- 脈がない
- くちびるが紫色
- 呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- 意識がおかしい
- けいれん
- 顔色が悪い
- 歩けない

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- 3回以上嘔吐がある
- 熱がある(38℃以上)
- 強い頭痛
- ウトウトしている
- 頭部の外傷がある → 「頭のケガ」を参照
- 元気がない
- 何となく様子がおかしい

今すぐ救急病院を
受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- 頭のケガはない
- 鼻づまりがひどい
- 活気がある
- 歩ける
- 弱い頭痛

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000 \(小児救急電話相談\)](#)へ電話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ:嘔吐

緊急通報のみ 100% 22:02

戻る 3回以上嘔吐がある 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめ



- 呼吸をしていない
- 脈がない
- くちびるが紫色
- 呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- 生後3か月未満である
- ぐったりしている
- ウトウトしている
- 血便がある
- 発熱や頭痛がある → 「頭痛」を参照
- 嘔吐物に血が混じっている（コーヒーの残りかすのようなものも含む）

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ



電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
（ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ）



- おしっこが半日出ていない
- 水分を与えても嘔吐する
- 水分が飲めない
- 繰り返し嘔吐する
- 下痢を繰り返している
- 皮膚にはりがなく、くちびるがかわいている
- 時々激しく泣く（泣かないときは、けろっとしている）
- 強い腹痛がある

今すぐ救急病院を 受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- 活気がある
- 機嫌は悪くない
- 水分は飲める
- おしっこがでている
- 下痢がある
- 微熱がある

受診の必要はない

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する



- 1、2回だけの嘔吐で元気
- むせて吐いた

お子様の様子の変化した場合には、再度
ガイドを確認してください。判断に迷う
時は、[#8000（小児救急電話相談）](tel:8000)へ電
話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ：下痢

緊急通報のみ 100% 22:02

戻る 下痢 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめ



- ・呼吸をしていない
- ・脈がない
- ・くちびるが紫色
- ・呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- ・ぐったりしている
- ・ウトウトしている
- ・便に血が混じっている

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- ・生後3か月未満である

- ・おしっこが半日出ていない
- ・目がくぼんでいる
- ・繰り返し嘔吐する → [「嘔吐」を参照](#)
- ・水分が飲めない
- ・熱がある (38℃以上)

今すぐ救急病院を
受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する

受診の必要はない

【ポイント】
ただし、症状に変化があった
場合には、受診の必要性を
再検討する

お子様の様子に変化した場合には、再度
ガイドを確認してください。判断に迷う
時は、[#8000 \(小児救急電話相談\)](#) へ電
話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ:咳をしている

機内モード 95% 12:49

戻る 咳をしている 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ

【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめ



- 呼吸をしていない
- 脈がない
- くちびるが紫色
- 呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- 呼吸が苦しい
- 顔色が悪い
- 横になれない
- 話ができない
- 急にはげしい咳がはじまった

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ
電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう



(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- 咳がひどく眠れない
- 元気がない
- 呼吸が苦しそう
- 喘息と言われたことがある
- 横になれる
- おしっこが半日出ていない
- 熱がある(38℃以上)
- 犬が吠えるような咳
- 声がかすれている

今すぐ救急病院を 受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- 顔色が良い
- くちびるは赤い
- 咳はするが、眠れている
- 活気がある
- 鼻水が出ている

お子様の様子に変化した場合には、再度
ガイドを確認してください。判断に迷う
時は、[#8000 \(小児救急電話相談\)](tel:8000)へ電
話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ: 眼の痛み

緊急通報のみ 100% 22:03

戻る 眼の痛み 地図表示

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・目を開けることができない
- ・眼に激しい外傷があった。(かたいボールがあたった)
- ・まぶたがはれていて、目が見えない
- ・痛みがはげしい
- ・出血している
- ・目に何か刺さった
- ・化学物質（アルカリ）が入った

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ)



- ・まぶしい
- ・眼球に損傷がある
- ・目を強くぶつけた
- ・視力低下がある、または、視力が確認できない
- ・化学物質（酸）が入った

今すぐ救急病院を受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療時間内にかかりつけ医を受診する



- ・目を開けることができる
- ・まぶたを触ると痛い
- ・まぶしくない
- ・目ヤニが出る
- ・視力低下がない
- ・化学物質（酸）が入った（少量）
- ・まぶたが痛い
- ・まぶたをぶつけた

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000（小児救急電話相談）](tel:8000)へ電話をして相談してみてください。


小児救急ガイド画面イメージ: 耳の痛み

緊急通報のみ 100% 22:04

戻る 耳の痛み 地図表示

救急車を呼ぶ

【ポイント】
自力で受診する交通手段があれば、救急病院へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう。



- ・ 耳の後ろが痛い
- ・ めまいがある（フラフラしている）
- ・ 歩けない
- ・ 歩き方がおかしい

数時間以内に受診する必要がある。


【ポイント】
受診する前には、医療機関へ電話をして、診療が可能かを確認後、今すぐ向かう（ただし自力で受診が困難な場合には救急車を呼ぶ）



- ・ 痛くて眠れない
- ・ 虫が入っている
- ・ ボタン電池を入れた
- ・ 接着剤を入れた
- ・ 熱がある（38℃以上）
- ・ 頭痛がある

今すぐ救急病院を受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療時間内にかかりつけ医を受診する



- ・ 活気がある
- ・ 痛いが眠れる
- ・ 耳かき後に痛くなった
- ・ 耳かき後に出血が少量あった
- ・ 耳だれがある
- ・ 物をかむ時に痛い
- ・ 耳の下（あごにかけて）が痛い

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000（小児救急電話相談）](tel:8000)へ電話をして相談してみてください。


小児救急ガイド画面イメージ:ハチに刺された

緊急通報のみ 100% 22:04

戻る ハチに刺された 地図表示

ただちに救急車を呼ぶ


【ポイント】
周囲に助けをもとめて、
心臓マッサージ・人工呼吸
などの救命処置をはじめる



- ・呼吸をしていない
- ・脈がない
- ・くちびるが紫色
- ・呼びかけに反応がない

救急車を呼ぶ


【ポイント】
自力で受診する交通手段が
あれば、救急病院へ電話をして、
診療が可能かを確認後、
今すぐ向かう。



- ・全身に蕁麻疹（じんましん）がある
- ・ゼイゼイしている
- ・咳をしている
- ・顔色が悪い
- ・呼吸がおかしい
- ・呼吸が苦しそう

数時間以内に受診する必要がある。

【ポイント】
受診する前には、医療機関へ



電話をして、診療が可能か
を確認後、今すぐ向かう
(ただし自力で受診が困難な
場合には救急車を呼ぶ)



- ・痛みが強い
- ・数か所以上刺されている

今すぐ救急病院を 受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を
通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療
時間内にかかりつけ医を受診する



- ・少し腫れている
- ・痛みが弱い
- ・かゆい

お子様の様子に変化した場合には、再度
ガイドを確認してください。判断に迷う
時は、[#8000（小児救急電話相談）](#)へ電
話をして相談してみてください。

小児救急ガイド画面イメージ:しゃっくり

緊急通報のみ 100% 22:04

戻る しゃっくり 地図表示

今すぐ救急病院を受診する必要はない。

【ポイント】
日中であれば、かかりつけ医を通常診療時間内に受診する
夜間であれば、翌日、通常診療時間内にかかりつけ医を受診する



- ・繰り返してしゃっくりをする
- ・しゃっくり以外の症状があれば、その項目を見てください

受診の必要はない

【ポイント】
ただし、症状に変化があった場合には、受診の必要性を再検討する



- ・しゃっくりは自然に止まります
- ・様子をみましょう

お子様の様子に変化した場合には、再度ガイドを確認してください。判断に迷う時は、[#8000 \(小児救急電話相談\)](tel:8000)へ電話をして相談してみてください。




成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい

緊急通報のみ 38% 17:23

Atrás **Dificultad respiratoria** Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).


[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Experimentó dificultad respiratoria súbitamente.
- Tiene dolor en el pecho.
- Tiene flema que a menudo es acuosa.
- Experimenta dificultad para respirar constantemente.
- Fue hospitalizado anteriormente debido a una enfermedad pulmonar.
- Tiene asma.
- Experimentó dificultad respiratoria después de vómitos o asfixia.
- No puede recostarse debido a dificultad para respirar.
- No puede respirar profundamente.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Ha sufrido una lesión física recientemente.
- Dio a luz a un bebé recientemente o está embarazada actualmente (o posiblemente está embarazada).
- Tiene algún tipo de alergia.
- Tiene flema desagradable.

- Tiene fiebre.

Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Sensación de entumecimiento en dedos y/o rostro.
- Ha experimentado mucho estrés últimamente.
- Tiene un ligero resfriado.
- Tiene congestión nasal.

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar.


成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 39% 17:24

Atrás Sibilancias Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).


[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- No puede recostarse debido a dificultad para respirar.
- Tiene dolor en el pecho.
- Experimenta dificultad para respirar constantemente.
- Puede haber inhalado algo.
- Tiene flema que a menudo es acuosa.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Tiene asma.
- Tiene flema desagradable.
- Tiene algún tipo de alergia.
- Tiene una enfermedad cardíaca, pulmonar o renal.
- Ha experimentado un síntoma similar anteriormente.
- Tiene fiebre.

Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Ninguna de las anteriores

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 39% 17:24

Atrás **Ataque de asma (adulto)** Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).

[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, dirjase de inmediato a ese lugar.



- No puede recostarse debido a dificultad para respirar.
- Tiene dificultad respiratoria incluso al tomar medicación.
- No puede caminar.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Tiene un ligero resfriado.
- Actualmente toma una medicación para el asma.
- El síntoma apareció después de vómitos o asfixia.
- Fue hospitalizado anteriormente debido a asma.
- Fue ingresado en una UCI anteriormente.
- La medicación que se ha prescrito recientemente no tiene efecto.
- Tiene flema desagradable.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Ninguna de las anteriores


成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

緊急通報のみ 39% 17:24

Palpitaciones (latidos cardíacos)

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).

[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Experimenta palpitaciones del corazón durante más de 30 minutos.
- Tiene dificultad para respirar.
- Sensación de presión en el pecho.

Experimenta sensaciones (contenidas)


- desagradables en el pecho. Tiene una sensación de malestar en el pecho.
- Experimenta dolor en el pecho por más de 30 minutos.
- Experimenta un sudor frío en este momento.
- Experimenta dolor en la mandíbula, brazos, etc.

La cantidad de orina es inferior a la cantidad normal. También es más espesa de lo habitual.

- Tiene los labios secos.
- Experimenta sensación de sed con bastante frecuencia.
- Sensación de mareo.
- Tiene ardor en el pecho.
- Tiene un pulso muy rápido o lento.

Vistas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



Supervise de cerca por el momento.

- Tiene dolor de cabeza.
- Tiene una enfermedad tiroidea.
- Tiene una enfermedad cardíaca.
- Experimenta este tipo de síntoma a menudo.
- Sufre vómitos y/o diarrea.
- El ritmo del pulso es inusual (latidos omitidos, etc.).
- Ha ganado peso. Se ha hinchado.
- Embarazada actualmente (solo mujeres).

Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Ha sido tratado por un pulso irregular.
- Recientemente ha tomado una medicación sin receta, diurético, píldora adelgazante o medicación para insuficiencia cardíaca.
- Ha sido tratado recientemente por asma.
- Experimenta insomnio.
- Experimenta un aumento del nivel de estrés.
- Ha tomado una gran cantidad de medicación.
- Tiene fiebre.
- Ha practicado ejercicio en los últimos 30 minutos.
- Siente cansancio en este momento.

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar


成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

緊急通報のみ 39% 17:25

Atrás **Trastorno de la Consciencia** Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).

[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Trastorno súbito de la consciencia.
- No puede hablar correctamente.
- No puede seguir instrucciones.
- Manifiesta comportamientos inusuales.


El brazo y la pierna en el lado izquierdo o derecho no pueden moverse o controlarse a voluntad.

- Se ha golpeado la cabeza.
- Hemorragia.
- Experimenta un dolor de cabeza intenso.
- Vómitos.
- Tiene fiebre.
- Ha experimentado convulsiones..
- Ha tomado una gran cantidad de medicación.
- Ha ingerido una gran cantidad de alcohol.
- Tiene diabetes.
- Hígado enfermo. La parte blanca del ojo es de color amarillo / café
- Tiene un pulso irregular.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]

Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- El estado ha mejorado.
- Ha sido diagnosticado de alcoholismo anteriormente.
- La cantidad de orina es inferior a la cantidad normal. También es más espesa de lo habitual.
- Tiene los labios secos.
- Experimenta sensación de sed con bastante frecuencia.
- Se ha sentido mareado.


Aunque perdió la consciencia durante un período de tiempo, el estado ha vuelto a la normalidad actualmente.

- Ha estado postrado en cama antes de la admisión.
- Experimenta deterioro cognitivo.

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar




成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 39% 17:25

Atrás Convulsiones Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).


[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, dirjase de inmediato a ese lugar.



- Aún experimenta una convulsión en este momento.
- No ofrece ninguna respuesta después de llamarle.
- Ha sufrido una lesión en la cabeza y/o rostro recientemente.
- Se ha golpeado la cabeza. Hemorragia en la cabeza. Se ha mordido la lengua.
- No habla.
- Muestra un comportamiento extraño, manifestando inquietud.
- Tiene fiebre.
- No puede mover los brazos y/o piernas.
- Experimenta dolor de cabeza.
- Primera vez que tiene convulsiones.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- No tiene medicación antiespasmos disponible.
- Ha tenido convulsiones antes.

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar

Navigation icons: back, home, recent apps


成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 40% 17:26

Atrás Dolor de cabeza Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).


[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Siente sensación de vómito o ha vomitado.
- Experimenta un dolor de cabeza grave e inusual.
- Experimenta la clase de dolor de cabeza que se asemeja a recibir un golpe fuerte en la cabeza.
- Experimenta un terrible dolor de cabeza que jamás había sentido anteriormente.
- El dolor se ha vuelto cada vez más intenso.
- Sensación de entumecimiento en brazos y piernas, y no puede controlarlos a voluntad.
- Experimenta la sensación de flotar en el cuerpo. Sensación de mareo.
- La vista se ha oscurecido. Percibe visión extraña.
- No puede mover el cuerpo.
- Manifiesta un comportamiento extraño. No puede enfocar la visión. Sensación nebulosa.
- Está o estaba teniendo convulsiones.
- No ofrece ninguna respuesta después de llamarle.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Tiene fiebre.

- Manifiesta los síntomas de un resfriado, como por ejemplo, escalofríos, nariz con mucosidad, tos, etc.
- Los síntomas persisten incluso después de tomar medicación.
- Consultó con un médico antes de tratar un dolor de cabeza (migraña, cefalea tensional, cefalea en racimo, etc.).
- Aún experimenta dolor de cabeza.
- Experimenta el mismo tipo de dolor de cabeza habitual.
- Se ha golpeado la cabeza.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Ha agotado la medicación que toma normalmente.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- Está embarazada actualmente.
- No puede caminar.
- Tiene alta presión sanguínea.

成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い


緊急通報のみ 100% 8:57

Atrás Dolor en el pecho Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).

[Puntos de comprobación]

Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Tiene una sensación de tensión en el pecho. Sensación de presión en el pecho. Tiene sensaciones contenidas en el pecho. Experimenta un dolor terrible en el pecho.
- El dolor se ha extendido al cuello, mandíbula, hombros, espalda, brazos, etc.
- Falta de aliento / mareo / falta de fuerza
- Las manos y pies están fríos y muy húmedos.
- Siente sensación de vómito o ha vomitado.
- Me duele el pecho, incluso cuando estoy quieto.
- Ritmo cardíaco acelerado o irregular.

El dolor de pecho no puede aliviarse con medicaciones, como por ejemplo nitroglicerina, cinta Frandol, etc.

Ha estado sentado durante un tiempo prolongado. Ha mantenido la misma postura continuamente. El dolor se inició después de regresar de un viaje.

Ha experimentado una enfermedad cardíaca anteriormente. Este no es el tipo de ataque que se experimenta normalmente.

- Ha estado tomando la pildora (anticonceptiva).

Manifiesta síntomas en los pies/piernas, como por ejemplo dolor, inflamación, hinchazón, enrojecimiento, calor, etc.

- Los tobillos se hincharon súbitamente.
- Ha escupido flema que contenía sangre.

Ha estado lesionada anteriormente, embarazada, dio a luz un bebé o fue sometida a una operación. Ha sido diagnosticado con una enfermedad sanguínea anteriormente.

- La hemorragia no se detiene fácilmente.

La hemorragia no se detiene fácilmente.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]

Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Dolor de pecho causado por respiración profunda o tos.
- Tiene fiebre.
- Tos. Flema amarillenta o verdosa.
- Recientemente ha sufrido una lesión y siente dolor al mover el cuerpo.
- Siente dolor al presionar en el punto doloroso.
- La ubicación del punto doloroso está clara.

Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]

Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Ninguna de las anteriores

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- Está embarazada actualmente.
- No puede caminar.
- Tiene diabetes.
- Tiene fallo renal crónico.
- Fumador / ex-fumador.
- Tiene alta presión sanguínea.

成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 40% 17:26

Atrás **Dolor de espalda.** Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).

[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Comenzó a experimentar un dolor de espalda súbitamente y el dolor ha empeorado.
- Siente también dolor en el pecho.
- Las piernas/pies se han adormecido súbitamente. Experimenta entorpecimiento en las piernas/pies. No puede mover las piernas/pies.
- El foco de dolor cambia.
- Experimenta un dolor intenso.
- El color de la orina era rojo. Siente un dolor considerable al orinar.
- No puede retener la orina y/o defecación hasta conseguir llegar a un baño.
- Siente sensación de vómito o ha vomitado. Tiene fiebre.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Ha estado sentado durante un tiempo prolongado. Ha mantenido la misma postura continuamente. El dolor se inició después de un viaje largo.
- La medicación utilizada no tiene efecto.
- Tiene cáncer y/o diabetes.
- Pérdida de peso reciente.

- Tiene dificultad para orinar. Experimenta dificultad para orinar incluso en un baño.
- Va al baño con bastante frecuencia. Siente dolor al orinar.
- Experimenta dolor desde la zona de la cadera/cintura hacia abajo a través de las piernas.
- Tiene dificultad para caminar.
- Ha sufrido una lesión o accidente recientemente.

Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Tiene dolor de espalda crónico. Se ha sometido a una operación de espalda anteriormente. Tiene una enfermedad renal.
- Experimenta dolor en una zona distinta a la espalda. Aún puede mover el cuerpo aunque con dolor.
- Tiene fiebre.

Elevación del nivel de urgencia.


成人救急ガイド画面イメージ: 発熱

緊急通報のみ 40% 17:27

Atrás Fiebre Ver mapa

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).

[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- No puede levantarse.
 - Tiene un dolor de cabeza intenso. Vómitos.
- Estaba en un lugar caliente. Ha practicado ejercicio intenso y la temperatura corporal ha subido hasta 39 °C o más posteriormente.
- Experimenta dolor de cabeza y sensación nebulosa. O manifiesta una reacción extraña.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- Sequedad en la piel y/o labios.
- Experimenta sensación de sed intensa.
- La cantidad de orina ha disminuido. El color de la orina se ha vuelto más denso.
- Experimenta vértigo y/o mareo.
- Siente dolor en la espalda y/o en la zona de las costillas.
- Estaba en un lugar caliente. Ha practicado ejercicio intenso.
- Tiene dolor de cabeza.
- Tiene dificultad para tragar. Tiene dolor de garganta.
- Tiene flema amarillenta o verdosa.

- Tiene una temperatura corporal de 40°C o superior y la medicación utilizada no tiene efecto.
 - Tiene dolor de estómago.
 - Experimenta sensación similar al vómito. Ha vomitado.
 - Tiene una enfermedad cardíaca o hepática. Tiene diabetes. Actualmente toma medicación con esteroides. Tiene cáncer. Se encuentra bajo tratamiento por una enfermedad infecciosa.
 - Ha tenido fiebre durante los últimos tres días o más.
 - Tiene diarrea.
 - Experimenta enrojecimiento en todo el cuerpo.
 - Presencia de erupciones rojas por todo el cuerpo.
 - Siente dolor al orinar.
 - Siente dolor en los oídos.
 - Se ha sometido a una operación recientemente.
 - (Solo mujeres) Siente dolor en la vagina (genitales). Experimenta una cantidad de secreciones vaginales superior a la cantidad normal.
 - (Solo mujeres) Embarazada actualmente o dio a luz un bebé recientemente.
- Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



- Ninguna de las anteriores

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar




成人救急ガイド画面イメージ: 腹痛

緊急通報のみ 40% 17:28

Dolor de estómago

El examen médico tan pronto como sea posible (dentro de una o dos horas a partir de ahora).


[Puntos de comprobación]
Si es capaz de acudir por sí mismo al hospital de urgencias, llame por teléfono y después de confirmar la viabilidad, diríjase de inmediato a ese lugar.



- Comenzó a experimentar dolor súbitamente. O experimenta dolor intenso continuamente.
- Además del dolor de estómago, siente dolor en el pecho y/o en la espalda.
- Presencia de sangre en el vómito.
- Presencia de sangre en o alrededor del excremento.
- (Solo hombres) Hinchazón en el escroto.

Visitas dentro de unas pocas horas (dentro de 6 horas).

[Puntos de comprobación]
Antes de dirigirse a la institución médica, asegúrese de llamar por anticipado para confirmar la viabilidad (llame a una ambulancia si no es capaz de acudir por sí mismo).



- El dolor se ha vuelto cada vez más intenso.
- Experimenta continuamente dolor que se intensifica en ocasiones y disminuye otras veces.
- Ha vomitado o experimenta sensación similar al vómito.
- Tiene fiebre (38 °C o superior).
- Tiene diarrea.
- Sensación de mareo.
- Experimenta estreñimiento.
- Experimenta rigidez en la zona superior de los muslos.

- Tiene un dolor de estómago moderado y recientemente se ha sometido a cirugía estomacal.
- Tiene un dolor de estómago moderado y recientemente ha padecido una lesión en el estómago o ha sufrido la aplicación de una fuerza considerable en el estómago.
- Experimenta hemorragia en los genitales.
- Tiene un dolor moderado en la cadera y/o espalda.
- (Solo mujeres) Está embarazada actualmente.
- (Solo mujeres) Está menstruando actualmente.

Elevación del nivel de urgencia.

Puede que no consultada.

[Puntos de comprobación]
Si los síntomas cambian, considere nuevamente la necesidad de visitar al médico.



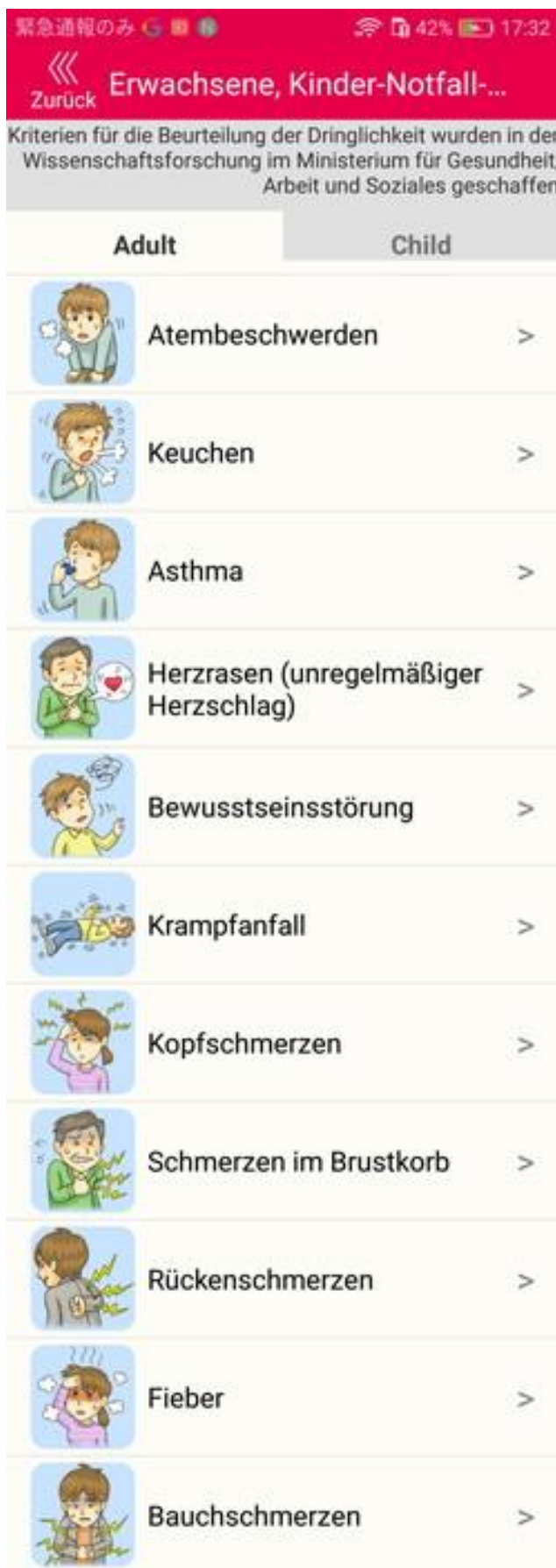
- Experimenta un dolor de estómago similar a menudo. O experimenta un dolor similar a menudo.
- Experimenta una sensación de incomodidad o tensión en el estómago (distensión) en lugar de describirla como dolor.
- Siente molestia en lugar de dolor.

Elevación del nivel de urgencia.

Aumentar el grado de urgencia en el caso de los siguientes casos:

- 65 años o más.
- No puede caminar





成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい

緊急通報のみ 42% 17:33

Zurück Atembeschwerden Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).


[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Bekam plötzlich Atembeschwerden
- Schmerzen im Brustkorb
- Auswurf ist oft dünnflüssig
- Anhaltende Atembeschwerden
- War schon einmal wegen einer Lungenkrankheit im Krankenhaus
- Hat Asthma
- Atemprobleme nach dem Erbrechen oder Würgen
- Kann sich aufgrund von Atembeschwerden nicht hinlegen
- Kann nicht tief ein- und ausatmen

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden)

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Hat vor Kurzem eine Verletzung erlitten
- Kürzliche Entbindung oder ist (könnte) schwanger (sein)
- Hat eine Allergie
- Hat hartnäckigen Auswurf
- Hat Fieber

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Taubheitsgefühl in Fingern und Gesicht
- Stand in letzter Zeit stark unter Stress
- Ist leicht erkältet
- Verstopfte Nase

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen

成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 43% 17:33

Zurück Keuchen Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich
(Innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Kann sich aufgrund von Atembeschwerden nicht hinlegen
- Schmerzen im Brustkorb
- Bekam plötzlich Atembeschwerden
- Hat möglicherweise etwas eingeatmet
- Auswurf ist oft dünnflüssig

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Hat Asthma
- Hat hartnäckigen Auswurf
- Hat eine Allergie
- Hat eine Herz-, Lungen- oder Nierenerkrankung
- Hatte bereits früher ähnliche Symptome
- Hat Fieber

Dringlichkeitsniveau erhöhen

ES kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Keines der genannten Symptome

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen


成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 43% 17:34

Zurück Asthma Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich
(innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Kann sich aufgrund von Atembeschwerden nicht hinlegen
- Atembeschwerden bleiben trotz Medikamenteneinnahme bestehen
- Kann nicht laufen

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden)


[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Ist leicht erkältet
- Nimmt Asthmamedikamente
- Symptom trat nach Erbrechen oder Würgen auf
- War schon einmal wegen Asthma im Krankenhaus
- Lag schon einmal auf der Intensivstation
- Kürzlich verschriebene Medikamente helfen nicht
- Hat hartnäckigen Auswurf

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Keines der genannten Symptome


成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

緊急通報のみ 43% 17:34

Zurück **Herzrasen (unregelmäßiger Herzschlag)** Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Hat Herzrasen (unregelmäßiger Herzschlag), welches bereits länger als 30 Minuten anhält
- Hat Atembeschwerden
- Fühlt Druck auf der Brust
- Hat unangenehmes (beklemmendes) Gefühl in der Brust. Hat Gefühl von Unwohlsein in der Brust.
- Hat seit mehr als 30 Minuten Schmerzen im Brustkorb
- Kalter Schweiß
- Hat Schmerzen in Kiefer, Arm(en) etc.
- Hat wenig, dickflüssigen Urin
- Trockene Lippen
- Durstgefühl
- Schwindelgefühl
- Hat Sodbrennen
- Hat sehr schnellen oder sehr langsamen Puls

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Kopfschmerzen
- Erkrankung der Schilddrüse
- Herzerkrankung
- Diese Art von Symptomen tritt häufig auf
- Erbrechen/ Durchfall
- Hat ungewöhnlichen Pulsschlag (ausgelassene Herzschläge usw.)
- Gewichtszunahme, Anschwellen
- Ist schwanger (nur Frauen)

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.

- Bereits wegen unregelmäßigen Pulses behandelt
- Hat kürzlich ein Erkältungsmedikament, ein harntreibendes Medikament, eine Diättablette oder ein Medikament gegen Herzversagen eingenommen
- Wurde kürzlich gegen Asthma behandelt
- Leidet an Schlaflosigkeit
- Zunahme von Stress
- Einnahme großer Menge von Medikamenten
- Fieber
- War in den letzten 30 Minuten sportlich aktiv
- Müde

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen



成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

緊急通報のみ 43% 17:35

Zurück **Bewusstseinsstörung** Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Plötzliche Bewusstseinsstrübung
- Sprechstörungen
- Probleme beim Zuhören
- Ungewöhnliches Verhalten
- Kann eine/n Hand/Fuß nicht bewegen, oder nicht kontrollieren.
- Hat sich den Kopf gestoßen
- Blutet
- Starke Kopfschmerzen
- Erbrechen
- Fieber
- Krampf
- Hat große Mengen Medikamente eingenommen
- Einnahme großer Menge Alkohols
- Hat Diabetes
- Hat Leberprobleme. Das Weiß im Auge ist gelb/braun
- Unregelmäßiger Puls

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per

Telefon, ob eine Behandlung möglich ist.
Fahren Sie erst dann los.
(Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Fühlt sich besser
- Ist diagnostizierter Alkoholiker
- Wenig, dickflüssiger Urin
- Trockene Lippen
- Ist oft durstig
- Schwindel
- War ohnmächtig, aber ist wieder bei Bewusstsein
- War vor der Aufnahme bettlägerig
- Demenzerkrankung

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen

成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 44% 17:35

Zurück **Krampfanfall** Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich
(innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können,
rufen Sie dort an und fragen Sie,
ob eine Behandlung möglich ist.
Fahren Sie gleich los.



- Krampf
- Reagiert nicht
- Kürzliche Kopf-/Gesichtsverletzung
 - Hat sich den Kopf gestoßen. Blutet am Kopf.
 - Hat sich auf die Zunge gebissen.
- Spricht nicht
- Zeigt eigenartiges Verhalten, Ruhelosigkeit
- Fieber
- Hände/Füße lassen sich nicht bewegen
- Kopfschmerzen
- Erstmaliges Auftreten eines Krampfanfalles

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden)

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per
Telefon, ob eine Behandlung
möglich ist.
Fahren Sie erst dann los.
(Falls Sie nicht selbst fahren
können, rufen Sie den Notarzt.)



- Kein krampflösendes Medikament verfügbar
- Hatte früher bereits eine Krampfanfälle

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im
Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen


成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 44% 17:36

Zurück Kopfschmerzen Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).


[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Übelkeit oder Erbrechen
- Hat starke und ungewöhnliche Kopfschmerzen
- Hat Kopfschmerzen, als ob ein schwerer Schlag auf den Kopf erlitten wurde.
- Hat rasende Kopfschmerzen wie noch nie zuvor.
- Schmerz nimmt deutlich zu.
- Hat Taubheitsgefühl in Arm(en) und Bein(en) und kann die Gliedmaße(n) nicht bewusst kontrollieren.
- Erfährt schwebendes Gefühl im Körper. Hat Schwindelgefühl.
- Klagt über nachlassendes Sehvermögen. Hat eigenartige Sehnehmungen.
- Kann den Körper nicht bewegen.
- Verhält sich eigenartig. Augen fokussieren nicht. Hat verschleierte Wahrnehmung.
- Hat oder hatte einen Krampf.
- Reagiert nicht.

Besuche innerhalb weniger Stunden (Innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Fieber

- Hat Erkältungssymptome wie Schüttelfrost, laufende Nase, Husten usw.
- Symptome bestehen auch nach Medikamenteneinnahme fort.
- Konsultierte einen Arzt zur Behandlung von Kopfschmerzen (Migräne, Spannungskopfschmerz, Clusterkopfschmerz usw.).
- Hat weiterhin Kopfschmerzen
- Hat die üblichen Kopfschmerzen
- Hat sich den Kopf gestoßen

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Verfügt nicht mehr über die verschriebenen Medikamente

成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い

緊急通報のみ 44% 17:36

Schmerzen im Brustkorb
Zurück Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich
(innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Hat beklemmendes Gefühl in der Brust. Fühlt Druck auf der Brust. Hat ein gespanntes Gefühl in der Brust. Fühlt rasenden Schmerz in der Brust.
- Der Schmerz hat sich auf mein/e/n Hals/Kinn/Schultern/Arm ausgebreitet.
- Kurzatmigkeit/Schwindel/Schwächegefühl
- Hände und Füße sind kalt und sehr feucht.
- Übelkeit oder Erbrechen
- Hat auch bei Inaktivität Brustschmerzen.
- Hat unregelmäßigen Herzschlag. Puls ist unregelmäßig.
- Brustschmerz wird durch Medikation wie Nitroglyzerin, Frandol Tape usw. nicht gemildert.
- Hat lange gesessen. Verharrte lange in derselben Körperhaltung. Schmerz trat nach Rückkehr von einer Reise auf.
- Hatte bereits zuvor eine Herzkrankheit. Fühlt sich weniger fit als normal.
- Nimmt die Pille (Empfängnisverhütung).
- Hat in den Füßen/Beinen Symptome wie Schmerzen, Schwellungen, Aufgedunsenheit, Rötung, Wärme usw.
- Der/die Knöchel ist/sind plötzlich angeschwollen.
- Blutiger Auswurf
- War zuvor verletzt, schwanger, hat ein Kind geboren oder wurde operiert. Wurde zuvor auf eine Blutkrankheit diagnostiziert.
- Blutung ist nur schwer zu stoppen.

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]

Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist.

Fahren Sie erst dann los.
(Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]

Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:


成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 44% 17:37

← Zurück **Rückenschmerzen** Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).


[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Plötzliche Rückenschmerzen, die sich verschlimmern.
- Hat auch Schmerzen im Brustbereich.
- Plötzlicher Schmerz/Ermüdungsgefühl in den Füßen, Füßen lassen sich nicht bewegen.
- Schmerzende Stelle wandert.
- Rasender Schmerz.
- Der Urin war rot. Hat starke Schmerzen beim Urinieren.
- Kann Urin und/oder Stuhl nicht bis zur Toilette halten.
- Fühlt Brechreiz oder hat sich erbrochen. Hat Fieber.

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Hat lange gesessen. Verharrte lange in derselben Körperhaltung. Schmerz trat nach Rückkehr von einer Reise auf.
- Die verschriebenen Medikamente wirken nicht.
- Hat Krebs und/oder Diabetes.
- Hat kürzlich Gewicht verloren.
- Hat Schwierigkeiten beim Urinieren. Hat Schwierigkeiten beim Urinieren, auch auf der Toilette.

Toilette.

- Geht ziemlich oft zur Toilette. Hat Schmerzen beim Urinieren.
- Hat Schmerzen von der Hüfte/Taille ausgehend, nach unten in die Beine ausstrahlend.
- Probleme beim Gehen.
- Hatte kürzlich eine Verletzung oder einen Unfall.

Dringlichkeitsniveau erhöhen.

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Hat chronische Rückenschmerzen. Hatte bereits einmal eine Rückenoperation oder Nierenkrankheit.
- Hat Schmerzen an anderer Stelle als dem Rücken. Kann den Körper noch bewegen, hat dabei aber Schmerzen.
- Hat Fieber.

Dringlichkeitsniveau erhöhen.

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter.
- Ist momentan schwanger.
- Kann nicht laufen.
- Hat hohen Blutdruck.



成人救急ガイド画面イメージ: 発熱

緊急通報のみ 44% 17:38

Zurück **Fieber** Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).


[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Kann nicht aufstehen.
- Hat starke Kopfschmerzen. Leidet an Erbrechen.
- Hat sich in einer heißen Umgebung aufgehalten. War stark sportlich aktiv, und die Körpertemperatur ist auf 39°C oder höher gestiegen.
- Hat Kopfschmerzen und eine verschwommene Wahrnehmung. Zeigt eigenartige Reaktionen.

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden).

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Hat trockene Haut und/oder Lippen.
- Fühlt sich sehr durstig.
- Urinmenge hat abgenommen. Urinfarbe ist intensiver als gewöhnlich.
- Hat Schwindelgefühl.
- Hat Schmerzen im Rücken und/oder dem Rippenbereich.
- War an einem heißen Ort. Hat gerade intensiv Sport getrieben.
- Hat Kopfschmerzen.
- Hat Schluckbeschwerden, Halsschmerzen.
- Hat gelblichen oder grünlichen Auswurf.

Hat eine Körpertemperatur von 40°C oder • darüber, und die verwendete Medikation wirkt nicht.

- Hat Bauchschmerzen.
- Fühlt Brechreiz. Hat erbrochen.

Hat eine Herz- oder Leberkrankheit.
• Hat Diabetes. Nimmt momentan Steroidmedikamente ein. Hat Krebs. Wird wegen einer Infektionskrankheit behandelt.

- Fieber seit mehr als drei Tagen in Folge.
- Hat Durchfall.
- Hat am gesamten Körper gerötete Haut. Hat roten Ausschlag am Körper.
- Hat Schmerzen beim Urinieren.
- Hat Ohrenschmerzen.
- Wurde kürzlich operiert.


(Nur Frauen) Hat Schmerzen in der Vagina • (Genitalien). Hat mehr vaginalen Ausfluss als normal.

(Nur Frauen) Ist momentan schwanger oder • hat kürzlich ein Kind geboren.

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Keines der genannten Symptome

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen



成人救急ガイド画面イメージ: 腹痛

緊急通報のみ 45% 17:38

Bauchschmerzen

Zurück Stadtplan anzeigen

Ärztliche Untersuchung so schnell wie möglich (Innerhalb einer Stunde oder zwei ab jetzt).

[Beurteilungspunkte]
Wenn Sie selbst zum Krankenhaus fahren können, rufen Sie dort an und fragen Sie, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie gleich los.



- Schmerzen traten plötzlich auf oder hat ständig starke Schmerzen.
- Hat zusätzlich zu den Bauchschmerzen auch Brust- und/oder Rückenschmerzen.
- Im Erbrochenen ist Blut.
- Im oder um den Stuhl ist Blut zu finden.
- (Nur Männer) Hat Schwellung im Hoden.

Besuche innerhalb weniger Stunden (innerhalb von 6 Stunden)

[Beurteilungspunkte]
Erkundigen Sie sich vorab per Telefon, ob eine Behandlung möglich ist. Fahren Sie erst dann los. (Falls Sie nicht selbst fahren können, rufen Sie den Notarzt.)



- Schmerz nimmt deutlich zu.
- Hat ständig Schmerzen, die manchmal stärker und manchmal schwächer werden.
- Hat erbrochen oder fühlt Brechreiz.
- Hat Fieber (38 °C oder höher).
- Hat Durchfall.
- Hat Schwindelgefühl.
- Leidet an Verstopfung.
- Leidet an Steifheit im oberen Bereich der/des Oberschenkel/s.
- Hat leichte Bauchschmerzen und wurde kürzlich am Bauch operiert.

kürzlich am Bauch operiert.

- Hat leichte Bauchschmerzen und war kürzlich am Bauch verletzt oder es wurde beträchtliche Kraft auf den Bauch ausgeübt.
- Blutet aus den Genitalien.
- Hat leichte Schmerzen in der Taille und/oder dem Rücken.
- (Nur Frauen) Ist momentan schwanger.
- (Nur Frauen) Hat momentan ihre Regelblutung.

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Es kann nicht zu Rate gezogen.

[Beurteilungspunkte]
Wenn sich der Zustand ändert, überlegen Sie es sich noch einmal.



- Hat oft ähnliche Bauchschmerzen. Oder hat oft ähnliche Schmerzen.
- Fühlt eher Unwohlsein oder Spannung (Blähgefühl) im Bauch als Schmerzen.
- Hat eher unangenehmes Gefühl als Schmerzen.

Dringlichkeitsniveau erhöhen

Erhöhen Sie den Grad der Dringlichkeit im Fall gilt folgendes:

- Ist 65 Jahre oder älter
- Kann nicht laufen

TOP 一覧(フランス語)




成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい

緊急通報のみ 99% 9:27

Retour Difficultés respiratoires Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).


[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- A soudainement eu du mal à respirer.
- Souffre de douleurs à la poitrine.
- Présente des expectorations souvent trop liquides.
- Souffre constamment de difficultés respiratoires.
- A été hospitalisé(e) dans le passé pour une maladie pulmonaire.
- Souffre d'asthme.
- A eu des difficultés à respirer après des régurgitations ou une suffocation.
- Est incapable de se coucher à cause de difficultés respiratoires.
- Est incapable de prendre une profonde respiration.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- A récemment souffert d'une blessure corporelle.
- A récemment accouché ou est actuellement enceinte (ou pourrait l'être).
- Souffre d'une quelconque allergie.
- Présente de mauvaises expectorations.
- A de la fièvre.

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- Ressent de l'engourdissement dans le(s) doigt(s) et/ou le visage.
- Se sent très stressé(e) ces derniers temps.
- A un petit rhume.
- A le nez encombré.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher.




成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 99% 9:27

Retour Sifflement Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).


[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- Est incapable de se coucher à cause de difficultés respiratoires.
- Souffre de douleurs à la poitrine.
- A soudainement eu du mal à respirer.
- A peut-être inhalé quelque chose.
- Présente des expectorations souvent trop liquides.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures)

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- Souffre d'asthme.
- Présente de mauvaises expectorations.
- Souffre d'une quelconque allergie.
- Souffre d'une maladie cardiaque, pulmonaire ou rénale.
- A déjà souffert de symptômes similaires dans le passé.
- A de la fièvre.

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulter.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- Aucune des propositions précédentes ne s'applique.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 99% 9:28

Retour Crise d'asthme Afficher le plan

Lexamen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- Est incapable de se coucher à cause de difficultés respiratoires.
- A du mal à respirer, même après la prise de médicaments.
- Est incapable de marcher.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- A un petit rhume.
- Prend actuellement un traitement contre l'asthme.
- Le symptôme apparaît après des régurgitations ou une suffocation.
- A été hospitalisé(e) dans le passé pour de l'asthme.
- A été admis(e) en soins intensifs dans le passé.
- Le traitement récemment prescrit ne fait pas effet.
- Présente de mauvaises expectorations.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- Aucune des propositions précédentes ne s'applique.

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

緊急通報のみ 99% 9:28

Retour Palpitations cardiaques (par) Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).


[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- Présente des palpitations cardiaques (palpitations dans la poitrine) pendant plus de 30 minutes.
- Souffre de difficultés respiratoires.
- Ressent une pression dans la poitrine.
- Ressent des sensations désagréables (réprimées) dans la poitrine. Ressent une gêne dans la poitrine.
- Souffre de douleurs à la poitrine pendant plus de 30 minutes.
- Présente des sueurs froides pour le moment.
- Souffre de douleurs dans la mâchoire, le(s) bras, etc.
- La quantité d'urine est inférieure à la normale. Elle est aussi plus épaisse que la normale.
- A les lèvres sèches.
- A souvent soif.
- Se sent pris(e) d'étourdissements.
- Souffre de brûlures d'estomac.
- A un pouls très rapide ou très lent.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).




- Souffre de céphalées.
- Souffre d'une maladie thyroïdienne.
- Souffre d'une maladie cardiaque.
- Présente souvent ce type de symptômes.
- Souffre de régurgitations et/ou de diarrhée.
- Le rythme du pouls est inhabituel (battements irréguliers, etc.).
- A pris du poids. Est gonflé(e).
- Est enceinte (femmes uniquement).

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- A été traité(e) pour un pouls irrégulier.
- A récemment pris des médicaments contre le rhume, des diurétiques, des agents amaigrissants, ou des médicaments pour traiter une insuffisance cardiaque.
- A récemment été traité(e) pour de l'asthme.
- Souffre d'insomnie.
- Ressent un niveau de stress élevé.
- A pris de grandes quantités de médicaments.
- A de la fièvre.
- A fait de l'exercice au cours des 30 dernières minutes.
- Fatigué(e) en ce moment.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher


成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

緊急通報のみ 99% 9:28

Retour La conscience est troublée Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.




- Des troubles de la conscience sont soudainement apparus.
- Est incapable de parler correctement.
- Est incapable de suivre des consignes.
- Présente un comportement inhabituel.
- Est incapable de bouger ou de contrôler
comme il/elle le voudrait le bras et la jambe du côté droit ou du côté gauche.
- S'est cogné la tête.
- Présente des saignements.
- Souffre d'une forte céphalée.
- Régurgite.
- A de la fièvre.
- Présente des spasmes.
- A pris de grandes quantités de médicaments.
- A ingurgité de grandes quantités d'alcool.
- Souffre de diabète.
- Mauvais fonctionnement du foie. Le blanc des yeux est de couleur ocre.
- A un pouls irrégulier.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]

Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).




- L'état de santé s'est amélioré.
- A été diagnostiqué(e) alcoolique dans le passé.
- La quantité d'urine est inférieure à la normale. Elle est aussi plus épaisse que la normale.
- A les lèvres sèches.
- A souvent soif.
- Avait la tête qui tourne.
- Malgré une perte de conscience pendant un certain temps, l'état de santé est maintenant revenu à la normale.
- A été alité(e) avant son admission.
- Présente des troubles cognitifs.

Relever le niveau d'urgence.

緊急通報のみ 99% 9:29

Retour La conscience est troublée Afficher le plan

vos propres moyens, appelez une ambulance)



- L'état de santé s'est amélioré.
- A été diagnostiqué(e) alcoolique dans le passé.
- La quantité d'urine est inférieure à la normale. Elle est aussi plus épaisse que la normale.
- A les lèvres sèches.
- A souvent soif.
- Avait la tête qui tourne.
- Malgré une perte de conscience pendant un certain temps, l'état de santé est maintenant revenu à la normale.

Relever le niveau d'urgence. ✓

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher


成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 99% 9:29

Retour Convulsions Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).


[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- Souffre toujours de convulsions en ce moment.
- Ne répond pas lorsqu'on l'appelle.
- A récemment été blessé(e) à la tête et/ou au visage.
- S'est cogné la tête. Saigne au niveau de la tête. S'est mordu la langue.
- Ne participe pas aux conversations avec autrui.
- A un comportement étrange, fait preuve d'impatience.
- A de la fièvre.
- Est incapable de bouger le(s) bras et/ou la/les jambe(s).
- Souffre de céphalées.
- A expérimenté des spasmes pour la première fois de sa vie.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- Aucun médicament contre les spasmes n'est disponible.
- A déjà eu des convulsions dans le passé.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher



成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 99% 9:29

Retour Mal de tête Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- A envie de régurgiter ou a régurgité.

- Souffre d'une céphalée forte et inhabituelle.

Souffre du type de céphalée qui donne la

- sensation d'avoir été violemment frappé à la tête.

- Souffre d'une violente céphalée comme jamais auparavant.

- La douleur s'intensifie de plus en plus.

Ressent de l'engourdissement dans le(s)

- bras et la/les jambe(s) et est incapable de les contrôler comme il/elle le voudrait.

Ressent une sensation de flottement du corps.

- A la tête qui tourne.

- La vue a baissé. Les choses semblent étranges.

- Est incapable de bouger son corps.

- A un comportement étrange. Les yeux ne se focalisent pas. Se sent brumeux.

- A / a eu des spasmes.

- Ne répond pas lorsqu'on l'appelle.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]

Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- A de la fièvre.

- Présente les symptômes d'un rhume : des frissons, un écoulement nasal, une toux, etc.
- Les symptômes persistent, même après la prise de médicaments.
- A consulté un médecin dans le passé pour traiter les céphalées (migraine, céphalée de tension, algie vasculaire de la face, etc.).
- Souffre toujours d'une céphalée.
- Souffre du même type de céphalée que d'habitude.
- S'est cogné la tête.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]

Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- A épuisé les médicaments qui sont habituellement prescrits.

成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い

緊急通報のみ 98% 9:30

Retour Douleurs à la poitrine Afficher le plan

Examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



Ressent une sensation de serrement dans la poitrine. Ressent une pression dans la poitrine.

- Ressent des sensations réprimées dans la poitrine. Souffre de violentes douleurs à la poitrine.
- La douleur s'est étendue au cou, à la mâchoire, aux épaules, au dos, aux bras, etc.
- A le souffle court. A la tête qui tourne. Est incapable de contrôler son corps comme il/elle le voudrait.
- Les mains et les pieds sont froids et très moites.
- A envie de régurgiter ou a régurgité.
- Souffre de douleurs à la poitrine, même lorsqu'il/elle est immobile.
- Ressent des palpitations dans la poitrine. Le pouls est irrégulier.

La douleur ressentie dans la poitrine ne

- s'atténue pas avec des médicaments comme de la nitroglycérine, des bandes Frandol, etc.

Est resté(e) assis(e) pendant une longue période. Est constamment resté(e) dans la même position. La douleur s'est déclarée au retour d'un voyage.

- A souffert d'une maladie cardiaque dans le passé. Ce n'est pas le genre de crise qui se produit habituellement.

- A pris la pilule (contraceptive).

Présente des symptômes dans les pieds/

- jambes : douleurs, renflements, gonflements, inflammations, chaleur, etc.

- La/les cheville(s) a/ont subitement enflé.

- Les expectorations contiennent du sang.

A été blessé(e), enceinte, a accouché ou a

- subi une opération dans le passé. A reçu un

diagnostic de maladie du sang dans le passé.

diagnostic de maladie du sang dans le passé.

- Les saignements ne s'arrêtent pas facilement.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures)

[Symptômes à rechercher]

Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- Une douleur à la poitrine peut être due à une respiration profonde ou à de la toux.
- A de la fièvre.
- Tousse. Les expectorations sont jaunâtres ou verdâtres.
- A récemment été blessé(e) et ressent des douleurs lorsqu'il/elle bouge..
- A mal lorsqu'on appuie à l'endroit douloureux.
- L'endroit douloureux est clairement identifiable.

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]

Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- Aucune des propositions précédentes ne s'applique.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Actuellement enceinte.
- Est incapable de marcher.
- Souffre de diabète.
- Souffre d'une insuffisance rénale chronique.
- Fume ou fumait des cigarettes.
- La pression artérielle est élevée.



成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 98% 9:30

Retour Mal de dos. Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible (dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- A soudainement commencé à avoir mal au dos, et la douleur s'est intensifiée.

- Souffre également de douleurs à la poitrine.

Les jambes/pieds se sont soudainement engourdis. Ressent une sensation de lourdeur dans les jambes/pieds. Est incapable de bouger les jambes/pieds.

- L'endroit douloureux se déplace.

- La douleur est violente.

- L'urine était de couleur rouge. Ressent de fortes douleurs au moment d'uriner.

- Ne peut retenir la miction et/ou la défécation avant d'arriver aux toilettes.

- A envie de régurgiter ou a régurgité. A de la fièvre.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



Est resté(e) assis(e) pendant une longue période. Est constamment resté(e) dans la même position. La douleur s'est déclarée au retour d'un voyage.

- Les médicaments prescrits ne font pas effet.

- Souffre de cancer et/ou de diabète.

- A récemment perdu du poids.

- Présente des difficultés à uriner. La miction est difficile, même aux toilettes.
- Va fréquemment aux toilettes. Ressent des douleurs au moment d'uriner.
- Ressent des douleurs au niveau des hanches/ de la taille jusque dans les jambes.
- Marche difficilement.
- A récemment été blessé(e) ou a eu un accident.

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



Souffre de douleurs chroniques dans le dos.

- A subi une opération du dos dans le passé.

Souffre d'une insuffisance rénale.

Souffre de douleurs à un endroit du corps autre que le dos. Peut encore bouger mais les mouvements sont encore douloureux.

- A de la fièvre.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Actuellement enceinte.
- Est incapable de marcher.
- La pression artérielle est élevée.



成人救急ガイド画面イメージ:発熱

緊急通報のみ 98% 9:30

Retour **Fièvre** Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- Est incapable de se lever.
- Souffre d'une forte céphalée. Régurgite.

Se trouvait dans un endroit chaud. Après avoir fait des exercices physiques intenses, la température du corps a atteint ou dépassé les 39°C.

- Souffre de céphalée et de confusion. Ou a des réactions bizarres.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures).

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- La peau et/ou les lèvres sont sèches.
- A vraiment soif.
- La quantité d'urine a diminué. La couleur de l'urine s'est épaissie.
- Se sent pris(e) de vertiges et/ou d'étourdissements.
- Ressent des douleurs dans le dos et/ou au niveau des côtes.
- Se trouvait dans un endroit chaud. A fait des exercices physiques intenses.
- Souffre de céphalées.
- A du mal à avaler. Souffre de maux de gorge.
- Les expectorations sont jaunâtres ou

verdatres.

- La température du corps a atteint ou dépassé les 40°C, et les médicaments prescrits ne font pas effet.

- Souffre de maux d'estomac.

- A envie de régurgiter. A régurgité.

Souffre d'une maladie cardiaque ou hépatique.

- Souffre de diabète. Prend actuellement des médicaments stéroïdiens. A un cancer. Est traité(e) pour une maladie infectieuse.

- A de la fièvre depuis au moins trois jours.

- A de la diarrhée.

Des rougeurs sont présentes sur tout le corps.

- Des éruptions cutanées sont présentes sur tout le corps.

- Ressent des douleurs au moment d'uriner.

- Ressent une douleur dans l'/les oreille(s).

- A récemment été opéré(e).

(Femmes uniquement) Ressent des douleurs dans le vagin (organes génitaux). Présente des pertes vaginales plus abondantes que d'habitude.

- (Femmes uniquement) Actuellement enceinte ou a accouché récemment.

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- Aucune des propositions précédentes ne s'applique.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher

成人救急ガイド画面イメージ: 腹痛

緊急通報のみ 98% 9:31

Retour **Maux d'estomac** Afficher le plan

L'examen médical le plus tôt possible
(dans une heure ou deux à partir de maintenant).

[Symptômes à rechercher]
Si vous pouvez vous rendre à l'hôpital par vos propres moyens, appelez d'abord pour savoir s'il peut vous accueillir. Si oui, allez directement au service Urgences.



- Les douleurs sont apparues subitement. Ou la douleur ressentie est forte et constante.
- Ressent des douleurs dans la poitrine et/ou dans le dos, en plus des maux d'estomac.
- Du sang est présent dans les régurgitations.
- Du sang est présent dans ou autour des selles.
- (Hommes uniquement) Gonflement du scrotum.

Visites en quelques heures (à moins de 6 heures)

[Symptômes à rechercher]
Avant d'aller à l'établissement médical, appelez impérativement pour savoir s'il peut vous accueillir (si vous ne pouvez pas y aller par vos propres moyens, appelez une ambulance).



- La douleur s'intensifie de plus en plus.
- Ressent une douleur continue qui s'intensifie à certains moments et s'atténue à d'autres.
- A régurgité ou a envie de régurgiter.
- A de la fièvre (38°C ou plus).
- A de la diarrhée.
- Se sent pris(e) d'étourdissements.
- Souffre de constipation.
- Présente une raideur dans la partie supérieure des/de la cuisse(s).
- Souffre de légers maux d'estomac et a récemment subi une opération de l'estomac.

recemment subi une operation de l'estomac.

- A de légers maux d'estomac et a récemment souffert de blessures à l'estomac, ou une force significative a récemment été appliquée sur l'estomac.
- Les organes génitaux présentent des saignements.
- Ressent de légères douleurs au niveau de la taille et/ou du dos.
- (Femmes uniquement) Est actuellement enceinte.
- (Femmes uniquement) A actuellement ses règles.

Relever le niveau d'urgence.

Il ne peut pas consulté.

[Symptômes à rechercher]
Si vos symptômes évoluent, pensez à consulter votre médecin.



- Souffre souvent de maux d'estomac similaires. Ou souffre souvent de douleurs similaires.
- Décrit le symptôme comme une gêne ou une tension dans l'estomac (distension) au lieu de le décrire comme une douleur.
- Ressent une gêne plutôt qu'une douleur.

Relever le niveau d'urgence.

Augmenter le degré d'urgence dans le cas des conditions suivantes:

- 65 ans ou plus.
- Est incapable de marcher



TOP 一覧(ポルトガル語)



成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい


緊急通報のみ 100% 0:33

Dificuldade respiratória

Voltar Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).


[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Apresentou uma dificuldade respiratória súbita
- Está com dor no peito
- Está com fleuma frequentemente aguado
- Continuamente apresenta dificuldade respiratória
- Foi hospitalizado anteriormente devido a doença pulmonar
- Tem asma
- É difícil respirar depois de vomitar ou engasgar
- Não consegue se deitar devido a dificuldades respiratórias
- Não consegue respirar fundo

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- Recentemente sofreu uma lesão física
- Deu a luz a um bebê recentemente ou está atualmente grávida (ou possivelmente)
- Tem algum tipo de alergia
- Está com fleuma desagradável
- Está com febre

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Sensação de formigamento nos dedos e/ou face
- Tem passado por muito estresse ultimamente
- Está levemente resfriado
- Está com o nariz entupido

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar


成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 16:06

Chiado Voltar Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Não consegue se deitar devido a dificuldades respiratórias
- Está com dor no peito
- Apresentou uma dificuldade respiratória súbita
- Pode ter inalado algo
- Está com fleuma frequentemente aguçado

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)




- Tem asma
- Está com fleuma desagradável
- Tem algum tipo de alergia
- Tem alguma doença cardíaca, pulmonar ou renal
- Apresentou sintoma similar anteriormente
- Está com febre

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Nenhuma das opções acima

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 16:06

Ataque de Asma

Voltar Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]

Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Não consegue se deitar devido a dificuldades respiratórias
- Apresenta dificuldades respiratórias mesmo tomando medicação
- Não consegue andar

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]

Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- Está levemente resfriado
- Atualmente tomando medicação para asma
- O sintoma apareceu depois de vomitar ou engasgar
- Já esteve internado anteriormente devido a asma
- Já esteve em uma UTI antes
- A medicação que foi recentemente prescrita não está funcionando
- Está com fleuma desagradável

Pode não consultado.

[Pontos a observar]

Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Nenhuma das opções acima

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)


緊急通報のみ 16:06

Palpitações cardíacas (que vif)

Volstar Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).


[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Sente papitações cardíacas (vibração no peito) há mais de 30 minutos
- Sente dificuldade respiratória
- Sentimento de pressão no peito
- Sentimento desagradável (reprimido) no peito. Sensação de desconforto no peito
- Sente dor no peito há mais de 30 minutos
- Está suando frio no momento
- Sente dor na mandíbula, braço(s), etc
- A quantidade de urina é menor que o normal. Também é mais espessa que o normal.
- Apresenta lábios secos
- Sente sede com muita frequência
- Sente tontura
- Sente azia
- Está com o pulso muito acelerado ou devagar

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- Está com dor de cabeça

- Tem uma doença da tireoide
- Tem uma doença cardíaca
- Frequentemente sente esse tipo de sintoma
- Vomitando e/ou com diarreia
- O ritmo do pulso é anormal (palpitação, etc)
- Ganhou peso. Está inchado.
- Atualmente grávida (somente mulheres)

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Já foi tratado para um pulso irregular
- Tomou uma medicação para resfriado recentemente, diurético, pílula para dieta, ou medicação para insuficiência cardíaca
- Recebeu tratamento para asma recentemente
- Apresenta insônia
- Apresenta um nível elevado de stress
- Tomou uma grande quantidade de medicação
- Está com febre
- Se exercitou nos últimos 30 minutos
- Está cansado no momento

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar




成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

緊急通報のみ 5% 16:07

Voltar Transtorno de Consciência Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.




- Transtorno súbito da consciência
- Não consegue falar direito
- Não consegue seguir instruções
- Exibe comportamento anormal
- O braço e a perna do lado direito ou esquerdo do corpo não podem ser movidos ou controlados voluntariamente
- Bateu a cabeça
- Sangrando
- Sentindo uma dor de cabeça forte
- Vomitando
- Está com febre
- Teve um espasmo
- Tomou uma grande quantidade de medicação
- Tomou uma grande quantidade de álcool
- Tem diabetes
- Tem um problema no fígado. A parte branca do olho está ocre
- Está com o pulso irregular

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]

Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)




- A condição está melhorando
- Foi diagnosticado anteriormente como alcoólatra
- A quantidade de urina é menor que o normal. Também é mais espessa que o normal.
- Apresenta lábios secos
- Sente sede com muita frequência
- Sentiu tontura
- Apesar de ter perdido a consciência por um período de tempo, já voltou ao normal agora
- Estava acamado antes da admissão
- Tem problemas cognitivos

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar



成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 5% 16:08


Convulsões

Voltar Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]

Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.




- Ainda convulsionando
- Não responde depois de ter sido chamado
- Sofreu uma lesão na cabeça e/ou face recentemente
- Bateu a cabeça. Está com a cabeça sangrando. Mordeu a língua
- Não participa de conversas com outras pessoas
- Apresenta comportamento anormal, exibindo inquietação
- Está com febre
- Não consegue mexer as pernas e/ou braços.
- Está com dor de cabeça
- Teve um espasmo pela primeira vez na vida

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]

Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- Não há nenhuma medicação antiespasma disponível
- Já teve uma convulsão antes

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar


成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 5% 16:08

Voltar Dor de cabeça Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Está com vontade de vomitar ou vomitou
- Sente uma dor de cabeça severa e incomum
- Sente o tipo de dor de cabeça que se assemelha a receber um golpe forte na cabeça
- Sente uma dor de cabeça terrível que nunca havia sentido antes
- A dor está ficando cada vez mais intensa
- Sentimento de formigamento nos braços e pernas e não consegue controlá-los voluntariamente
- Há uma sensação de estar com o corpo flutuando. Sente tontura
- Visão obscurecida. As coisas parecem estranhas
- Não consegue mexer o corpo
- Exibindo comportamento anormal. Olhos não estão focados. Sentindo-se nebuloso
- Está tendo ou teve um espasmo
- Não responde depois de ter sido chamado

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)




- Está com febre

- Exibe os sintomas de um resfriado, como frio, nariz entupido, tosse, etc
- Os sintomas persistem mesmo após a medicação
- Já visitou um médico para tratar uma dor de cabeça (enxaqueca, cefaleia tensional, cefaleia em salvas, etc)
- Ainda está com dor de cabeça
- Está com o mesmo tipo de dor de cabeça de sempre
- Bateu a cabeça

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Está sem o medicamento que toma normalmente

成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い


緊急通報のみ 100% 0:50

Voltar Dor no peito Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]

Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Está com uma sensação de aperto no peito.
- Sente pressão no peito. Tem sensações reprimidas no peito. Está com uma dor cortante no peito.
- A dor tem se espalhado para o pescoço, mandíbula, ombros, costas, braços, etc
- Sentindo-se sem fôlego. Sente tontura. Não consegue controlar o corpo voluntariamente.
- As mãos e os pés estão frios e úmidos
- Está com vontade de vomitar ou vomitou
- Sente dor no peito, mesmo parado
- Sente uma vibração no peito. O pulso está irregular
- A dor no peito não é aliviada com medicamentos como nitroglicerina, fita frandol, etc
- Passou muito tempo sentado. Estava na mesma posição continuamente. A dor começou depois de voltar de uma viagem
- Tinha uma doença cardíaca anteriormente.
- Esse não é o tipo de mal que sente normalmente
- Toma pílula anticoncepcional
- Exibe sintomas nos pés/pernas como dor, inchaço, vermelhidão, calor, etc
- O tornozelo ficou inchado repentinamente
- Cuspiu catarro com sangue
- Sofreu uma lesão, gravidez, deu à luz a uma criança, ou passou por uma operação.
- Foi diagnosticado com doença sanguínea anteriormente.
- Sangramento não para facilmente

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas):

[Pontos a observar]

Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- A dor no peito pode ser causada ao respirar profundamente ou tossir
- Está com febre
- Tossindo com catarro amarelo ou verde
- Sofreu uma lesão recentemente e dói ao mexer o corpo
- Dói quando aperta no local dolorido
- É claro onde fica o local dolorido

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

[Pontos a observar]

Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Nenhuma das opções acima

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Grávida
- Não consegue andar
- Tem diabetes
- Sofre de falência renal crônica
- Fumante ou ex-fumante
- Tem pressão alta


成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 100% 1:10

Voltar Dor nas costas Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).


[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Começou a ter uma dor nas costas repentina que tem piorado
- Também sente dor no peito
- Pernas/pés ficaram dormentes subitamente.
- Sente um entorpecimento nas pernas/pés. Não consegue mexer as pernas/pés
- O local dolorido muda
- É uma dor cortante
- A cor da urina é vermelha. Dói muito ao urinar.
- Não consegue segurar urina e/ou defecação até chegar a um banheiro
- Sente vontade de vomitar ou vomitou. Está com febre

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- Passou muito tempo sentado. Estava na mesma posição continuamente. A dor começou depois de voltar de uma viagem
- A medicação sendo usada não está funcionando
- Tem câncer e/ou diabetes
- Perdeu peso recentemente
- Tem dificuldade para urinar. É difícil urinar mesmo em um banheiro

mesmo em um banheiro

- Vai ao banheiro frequentemente. Dói ao urinar
- Sente dor do quadril/cintura até as pernas
- Sente dificuldade ao andar
- Sofreu uma lesão ou acidente recentemente

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.




- Sofre de dor crônica nas costas. Passou por uma operação nas costas antes. Tem um problema nos rins
- Sente dor em outras áreas além das costas. Consegue mexer o corpo, mas dói
- Está com febre

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Grávida
- Não consegue andar
- Tem pressão alta



成人救急ガイド画面イメージ: 発熱

緊急通報のみ 5% 16:08

Voltar Febre Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.




- Não consegue levantar
- Está com dor de cabeça forte. Vomitando

Estava em um lugar quente. Se exercitou muito

- e a temperatura corporal chegou a 39°C ou mais
- Está com dor de cabeça e tontura. Ou exibindo reação anormal

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas).

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- A pele e/ou os lábios estão secos
- Sente muita sede
- A quantidade de urina diminuiu. A cor da urina se tornou mais forte
- Sente vertigem e/ou tontura
- Sente dor nas costas e/ou na área da costela
- Estava em um lugar quente. Se exercitou muito
- Está com dor de cabeça
- Está com dificuldade para engolir. A garganta está inflamada
- Catarro amarelo ou verde

- Temperatura corporal de 40°C ou acima, e a medicação sendo usada não está funcionando
- Está com dor no estômago
- Sente vontade de vomitar ou vomitou
- Tem uma doença cardíaca ou hepática.
- Tem diabetes. Toma medicação esteróide.
- Tem câncer. Sendo tratado para doenças infecciosas.
- Teve febre nos últimos 3 dias ou mais
- Está com diarreia
- Há vermelhidão pelo corpo. Manchas vermelhas presentes por todo o corpo
- Dói ao urinar
- Sente dor no ouvido
- Passou por uma operação recentemente
- Sente dor na vagina (genitália). Exibindo uma maior quantidade de secreção vaginal que o normal
- Grávida ou deu à luz a uma criança recentemente

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



- Nenhuma das opções acima

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar



成人救急ガイド画面イメージ: 腹痛

緊急通報のみ 6% 16:10

Voltar Dor de estômago Ver mapa

O exame médico logo que possível (dentro de uma ou duas horas a partir de agora).

[Pontos a observar]
Se possuir meio próprio de locomoção, ligue ao pronto-socorro perguntando se há possibilidade de atendimento, e leve a criança imediatamente a esse local.



- Começou a sentir dor subitamente. Ou sente uma dor forte contínua
- Também sente dor no peito e/ou costas além da dor de estômago
- Tem sangue no vômito
- Tem sangue no ou em volta do excremento
- Inchaço no saco escrotal

Visitas dentro de algumas horas (nas primeiras 6 horas)

[Pontos a observar]
Antes de se dirigir a uma instituição médica, ligue para verificar se há possibilidade de atendimento. (Chame uma ambulância se for difícil se locomover por próprios meios.)



- A dor está ficando mais intensa
- Sentindo uma dor contínua que intensifica ou diminui às vezes
- Vomitou ou sente vontade de vomitar
- Está com febre (38°C ou mais)
- Está com diarreia
- Sente tontura
- Está constipado
- Rigidez na zona superior das coxas
- Está com uma dor de estômago leve e passou

por cirurgia do estômago recentemente

- Está com uma dor de estômago leve e sofreu uma lesão ou uma força significativa no estômago
- Há sangramento na genitália
- Sente uma dor leve na cintura e/ou costas
- Está grávida
- Está menstruando

Aumentar o nível de urgência

Pode não consultado.

[Pontos a observar]
Se os sintomas mudarem, reconsiderar a visita ao seu médico.



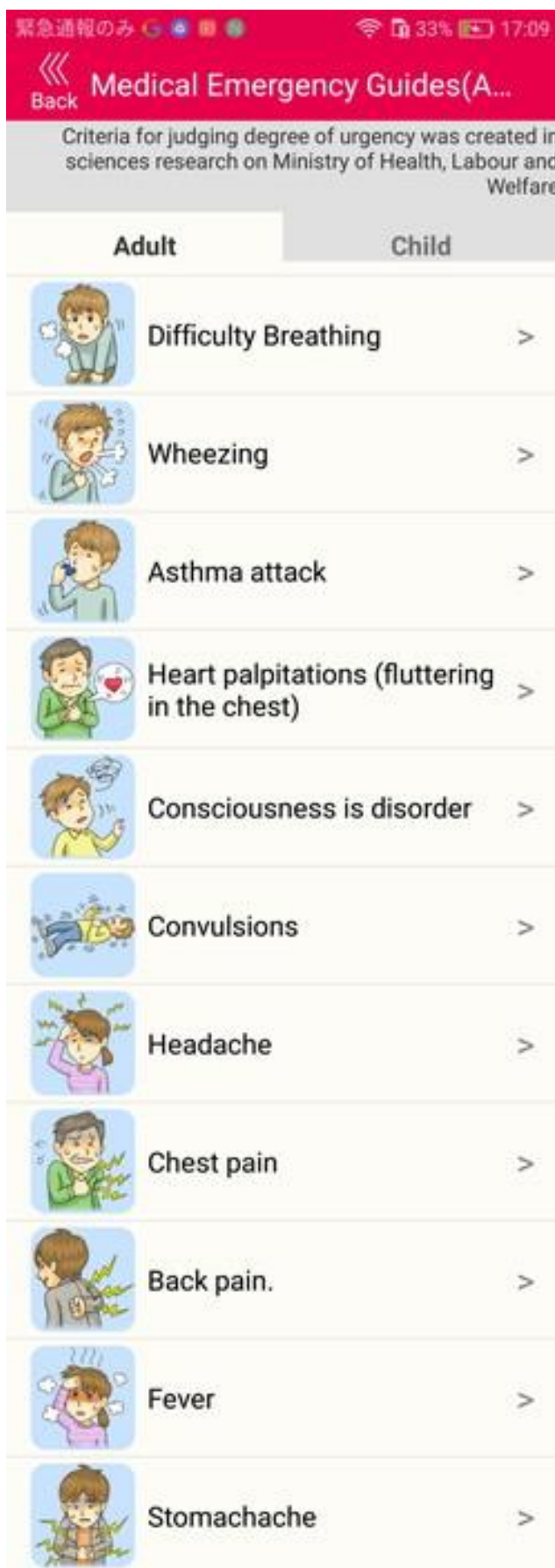
- Frequentemente sente dor de estômago similar. Ou frequentemente sente dor similar
- Sente um desconforto ou tensão no estômago (distensão) ao invés de descrever como dor
- Sentimento desagradável ao invés de dor

Aumentar o nível de urgência

Aumentar o grau de urgência no caso das seguintes condições:

- 65 anos ou mais
- Não consegue andar





成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい

緊急通報のみ 35% 17:14

Back Difficulty Breathing Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Suddenly became difficult to breathe.
- Having a chest pain.
- Having phlegm that is often watery.
- Continuously experiencing breathing difficulty.
- Was hospitalized before due to a lung disease.
- Have asthma.
- Became difficult to breathe after vomiting or choking.
- Cannot lie down due to breathing difficulty.
- Cannot take a deep breath.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Recently had a physical injury.
- Recently gave birth to a child or currently pregnant with one (or possibly so).
- Have some kind of allergy.
- Having nasty phlegm.
- Have a fever.

Raise the level of urgency.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- Feeling numbness in the finger(s) and/or face.
- Experiencing a lot of stress lately.
- Having a little bit of a cold.
- Having a stuffy nose.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk.

成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 35% 17:15

Back Wheezing Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Cannot lie down due to breathing difficulty.
- Having a chest pain.
- Suddenly became difficult to breathe.
- May have inhaled something.
- Having phlegm that is often watery.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room.
(Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Have asthma.
- Having nasty phlegm.
- Have some kind of allergy.
- Have a heart, lung, or kidney disease.
- Experienced a similar symptom before.
- Have a fever.

Raise the level of urgency.

It may not be consulted.

It may not be consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- None of the above applies.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 35% 17:15

Back Asthma attack Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Cannot lie down due to breathing difficulty.
- Have difficulty breathing even when taking medication.
- Cannot walk.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Having a little bit of a cold.
- Currently taking an asthma medication.
- The symptom appeared after vomiting or choking.
- Was hospitalized before due to asthma.
- Was admitted to an ICU before.
- The medication that has been recently prescribed is not working.
- Having nasty phlegm.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- None of the above applies.

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

緊急通報のみ 35% 17:15

Heart palpitations (fluttering)

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).


[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Experiencing heart palpitations (fluttering in the chest) for more than 30 minutes.
- Having difficulty breathing.
- Feeling pressure in the chest.
- Feeling unpleasant (pent up) sensations in the chest. Having a sense of discomfort in the chest.
- Having a chest pain for more than 30 minutes.
- Experiencing a cold sweat at the moment.
- Experiencing pain in the jaw, arm(s), etc.
- The amount of urine is less than usual. It is also thicker than usual.
- Experiencing dry lips.
- Feeling thirst quite often.
- Feeling dizziness.
- Having heartburn.
- Having a very fast or slow pulse.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Having a headache.
- Have a thyroid disease.
- Have a heart disease.
- Often experiencing this kind of symptom.
- Vomiting and/or having diarrhea.
- The rhythm of the pulse is unusual (skipped beats, etc.).
- Gained weight. Became bloated.
- Currently pregnant (females only).

Raise the level of urgency.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- Have been treated for an irregular pulse.
- Recently took a cold medication, diuretic, diet pill, or heart failure medication.
- Have recently treated for asthma.
- Experiencing sleeplessness.
- Experiencing an increased level of stress.
- Took a large amount of medication.
- Have a fever.
- Have exercised in the last 30 minutes.
- Tired at the moment.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk

成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

緊急通報のみ 36% 17:16

Back Consciousness is disorder Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Consciousness suddenly became disturbed.
- Cannot speak well.
- Cannot follow instructions.
- Exhibiting unusual behaviors.
- The arm and leg on either the left or right side cannot be moved or controlled at will.
- Have hit the head.
- Bleeding.
- Experiencing a severe headache.
- Vomiting.
- Have a fever.
- Had a spasm.
- Took a large amount of medication.
- Had a large amount of alcohol.
- Have diabetes.
- Have a bad liver. The white of the eye is ocher.
- Having an irregular pulse.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to

check availability before leaving for the emergency room.
(Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- The condition has been improving.
- Was previously diagnosed as an alcoholic.
- The amount of urine is less than usual. It is also thicker than usual.
- Experiencing dry lips.
- Feeling thirst quite often.
- Felt dizzy.
- Although lost consciousness for a period of time, the condition is back to normal now.
- Had been bedridden before admission.
- Have cognitive impairment.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk



成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 33% 17:09

Back **Convulsions** Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Still having a convulsion now.
- Does not provide any answer after being called.
- Recently injured the head and/or face.
- Have hit the head. Bleeding from the head. Bit the tongue.
- Does not engage in conversation with others.
- Having an odd behavior, exhibiting restlessness.
- Have a fever.
- Cannot move the arm(s) and/or leg(s).
- Experiencing a headache.
- Had a spasm for the first time in life.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room.
(Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- No anti-spasm medication available.
- Experienced a convulsion before.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk

成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 33% 17:10

Back Headache Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Feel like vomiting or have vomited.
- Experiencing a severe and unusual headache.
- Experiencing the kind of headache that resembles getting hit in the head hard.
- Experiencing a splitting headache like never felt before.
- The pain is becoming increasingly intense.
- Feeling numbness in the arm(s) and leg(s) and cannot control them at will.
- There is a floating sensation in the body. Feeling dizzy.
- The eyesight has grown dim. Things look strange.
- Cannot move the body.
- Having an odd behavior. The eyes are not focused. Feeling hazy.
- Having a spasm or had a spasm.
- Does not provide any answer after being called.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Have a fever.
- Exhibiting the symptoms of a cold such as

chill, runny nose, coughing, etc.

- The symptoms persist even after taking medication.
- Saw a doctor before to treat a headache (migraine, tension headache, cluster headache, etc.).
- Still experiencing a headache.
- Experiencing the same kind of headache as usual.
- Have hit the head.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- Have run out of the medication that is usually taken.


成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い

緊急通報のみ 34% 17:10

Back Chest pain Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Having a tightening sensation in the chest.
- Feeling pressure in the chest. Having pent up sensations in the chest. Experiencing a splitting pain in the chest.
- The pain has been spreading to the neck, jaw, shoulders, back, arms, etc.
- Feeling short-winded. Feeling dizzy. Cannot control the body at will.
- The hands and feet are cold and very moist.
- Feel like vomiting or have vomited.
- Having a chest pain even when staying still.
- Experiencing fluttering in the chest. There is irregularity in the pulse.
- The chest pain cannot be relieved with medications such as nitroglycerin, frandol tape, etc.
- Was sitting down for a long time. Was in the same posture continuously. The pain started after returning from a travel.
- Had a heart disease before. This is not the type of fit that is usually experienced.
- Have been on the pill (contraceptive).
- Exhibiting symptoms in the feet/legs such as pain, swelling, bloatedness, redness, heat, etc.
- The ankle(s) suddenly became swollen.
- Have spit phlegm that contained blood.
- Was previously injured, pregnant, gave birth to a child, or underwent an operation. Was diagnosed with a blood disease before.
- Bleeding does not stop easily.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- A chest pain can be caused by deep breathing or coughing.
- Have a fever.
- Coughing. Yellowish or greenish phlegm comes out.
- Recently had an injury and it hurts when moving the body.
- It hurts when pushed in the painful spot.
- It is clear where the painful spot is.

Raise the level of urgency.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- None of the above applies.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Currently pregnant.
- Cannot walk.
- Have diabetes.
- Have chronic renal failure.
- Smoker or used to smoke cigarettes.
- Have high blood pressure.



成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 34% 17:11

Back Back pain. Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Suddenly started having a back pain which has been getting worse.
- Also having a chest pain.
- Suddenly the legs/feet became numb.
- Experiencing dullness in the legs/feet. Cannot move the legs/feet.
- The painful spot changes.
- It is a splitting pain.
- The color of urine was red. Hurts greatly when urinating.
- Cannot hold urination and/or defecation until going to a toilet.
- Feel like vomiting or have vomited. Having a fever.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Was sitting for a long time. Was in the same posture continuously. The pain started after returning from a travel.
- The medication being used is not working.
- Have cancer and/or diabetes.
- Lost weight recently.
- Have difficulty urinating. It is hard to urinate even in a toilet.

even in a toilet.

- Go to a toilet quite frequently. Hurts to urinate.
- Experiencing pain from the hip/waist area down through the legs.
- Have difficulty walking.
- Recently had an injury or accident.

Raise the level of urgency.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.




- Have chronic back pain. Had a back operation before. Have a kidney disease.
- Experiencing pain in an area other than the back. Can still move the body but it still hurts.
- Have a fever.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Currently pregnant.
- Cannot walk.
- Have high blood pressure.



成人救急ガイド画面イメージ:発熱

緊急通報のみ 34% 17:11

Back Fever Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).


[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Cannot get up.
- Having a severe headache. Vomiting.
- Was in a hot place. Exercised hard and the body temperature has gone up to 39°C or above afterwards.
- Experiencing a headache and haziness. Or exhibiting odd reaction.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room.
(Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)




- There is dryness in the skin and/or lips.
- Feeling quite thirsty.
- The amount of urine decreased. The color of urine became thicker.
- Experiencing vertigo and/or dizziness.
- Have pain in the back and/or the rib area.
- Was in a hot place. Did hard exercise.
- Having a headache.
- Having difficulty swallowing. Having sore throat.
- Having yellowish or greenish phlegm.

- Having the body temperature of 40°C or above, and the medication being used is not working.
- Have stomachache.
- Feel like vomiting. Have vomited.
- Have a heart or liver disease. Have diabetes.
- Currently taking steroid medication. Have cancer. Being treated for infectious disease.
- Have a fever for the past three days or longer.
- Have diarrhea.
- There is redness all over the body. Red rashes are present over the body.
- Hurts to urinate.
- Have pain in the ear(s).
- Recently underwent an operation.
- (Females only) Have pain in the vagina (genitalia). Experiencing a larger amount of vaginal discharge than usual.
- (Females only) Currently pregnant or gave birth to a child recently.

Raise the level of urgency.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- None of the above applies.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk



成人救急ガイド画面イメージ: 腹痛

緊急通報のみ 34% 17:12

Back Stomachache Show Map

Medical examination as soon as possible to (within an hour or two from now).

[Signs to look for]
If you have a means to get to the facility on your own, call for availability and head for the emergency room.



- Suddenly started having pain. Or experiencing strong pain continuously.
- Also have pain in the chest and/or back on top of stomachache.
- Blood is present in the vomit.
- Blood is present in or around the excrement.
- (Males only) Swelling in the scrotum.

Visits within a few hours (within 6 hours).

[Signs to look for]
Be sure to call in advance to check availability before leaving for the emergency room. (Call an ambulance if you're unable to get to the location on your own.)



- Pain is becoming increasingly intense.
- Continuously experiencing pain that intensifies sometimes and decreases at other times.
- Have vomited or feel like vomiting.
- Have a fever (38°C or higher).
- Have diarrhea.
- Feel dizziness.
- Experiencing constipation.
- Have stiffness in the top area of the thigh(s).
- Have a mild stomachache and recently had stomach surgery.


stomach surgery.

- Have a mild stomachache and recently had
- injured the stomach or significant force applied to the stomach.
- There is bleeding from the genitalia.
- Have mild pain in the waist and/or back.
- (Females only) Currently pregnant.
- (Females only) Currently menstruating.

Raise the level of urgency.

It may not consulted.

[Signs to look for]
If your symptoms change, reconsider a visit to your doctor.



- Often experience similar stomachache. Or often have similar pain.
- Experiencing a sense of discomfort or stomach tension (distension) instead of describing it as pain.
- Feel unpleasantness rather than pain.

Raise the level of urgency.

Increase the degree of urgency in the case of the following apply:

- 65 years old or above.
- Cannot walk






成人救急ガイド画面イメージ: 息が苦しい

機内モード 62% 18:44

《 《 呼吸 곤란 《 《
돌아가기 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.


【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 갑자기 호흡 곤란이 나타났다.
- 가슴 통증이 있다.
- 가래가 보통 묽다.
- 지속적으로 호흡 곤란을 겪는다.
- 과거에 폐 질환으로 입원한 적이 있다.
- 천식이 있다.
- 구토 혹은 질식 이후에 호흡 곤란이 나타났다.
- 숨을 쉬기 힘들어서 누워있을 수 없다.
- 숨을 깊게 들이마실 수 없다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)




- 최근에 육체적 부상을 당했다.
- 최근에 출산을 하였거나 현재 임신한 상태이다 (또는 그럴 가능성이 있다).
- 일종의 알레르기가 있다.
- 가래가 고약하다.
- 열이 있다.

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 손가락 및/또는 얼굴에 감각이 없다.
- 최근에 많은 스트레스를 겪고 있다.
- 감기기운이 있다.
- 코가 막힌다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.

成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

機内モード 62% 18:44

戻아가기 **씩씩거림** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
 자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 숨을 쉬기 힘들어서 누워있을 수 없다.
- 가슴 통증이 있다.
- 갑자기 호흡 곤란이 나타났다.
- 무언가를 들이마셨을 수 있다.
- 가래가 보통 묽다.

몇 시간내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
 먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
 (자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 천식이 있다.
- 가래가 고약하다.
- 일종의 알레르기가 있다.
- 심장, 폐 혹은 신장 질환이 있다.
- 이전에도 비슷한 증상을 경험한 적이 있다.
- 열이 있다.

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자존하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
 증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 위의 것들 중 해당사항이 없다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.




成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

機内モード 62% 18:45

돌아가기 천식 발작 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
지역으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 숨을 쉬기 힘들어서 누워있을 수 없다.
- 약을 복용하는 중인데도 숨을 쉬기 힘들다.
- 걸을 수 없다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).


【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(지역으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 감기기운이 있다.
- 현재 천식 약을 복용하고 있다.
- 구토 혹은 질식 이후에 증상이 나타났다.
- 과거에 천식으로 입원한 적이 있다.
- 과거 중환자실에 입원한 적이 있다.
- 최근에 처방받은 약이 잘 듣지 않는다.
- 가래가 고약하다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
중추해는 치료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 위의 것들 중 해당사항이 없다.

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

機内モード 62% 18:45

돌아가기 **두근거림(가슴 떨림)** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 두근거림(가슴 떨림)이 30분 이상 지속된다.
- 호흡 곤란이 있다.
- 가슴에 압박감을 느낀다.
- 가슴에 불쾌한(답답한) 느낌이 있다. 가슴에 불편한 느낌이 있다.
- 가슴 통증이 30분 이상 지속된다.
- 현재 식은땀이 나고 있다.
- 턱이나 팔 등에 통증이 있다.
- 평소보다 소변의 양이 적다. 또한 평소보다 소변이 짙다.
- 입술이 마른다.
- 자주 갈증을 느낀다.
- 어지러움을 느낀다.
- 속이 쓰리다.
- 맥박이 매우 빠르거나 매우 느리다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 두통이 있다.

- 갑상선 질환이 있다.
- 심장 질환이 있다.
- 이러한 증상을 자주 경험한다.
- 구토 및/또는 설사를 한다.
- 맥박이 비정상적이다(박자를 건너뛰는 등).
- 체중이 늘었다. 몸이 부었다.
- 현재 임신한 상태이다(여성만 해당).

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 부정맥 치료를 받은 적이 있다.
- 최근에 감기약, 이뇨제, 다이어트 약 또는 심부전 약을 복용하였다.
- 최근에 천식 치료를 받았다.
- 불면증을 겪고 있다.
- 이전보다 더 많은 스트레스를 겪고 있다.
- 다량의 약물을 복용하였다.
- 열이 있다.
- 최근 30분 이내에 운동을 하였다.
- 현재 피곤한 상태이다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.




成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

機内モード 62% 18:45

돌아가기 의식 장애 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.




- 갑자기 의식 장애가 나타났다.
- 말을 잘 하지 못한다.
- 지시를 따르지 못한다.
- 이상한 행동을 보인다.
- 왼쪽 혹은 오른쪽 팔다리를 움직일 수 없거나 마음대로 제어할 수 없다.
- 머리를 부딪혔다.
- 출혈이 있다.
- 극심한 두통을 느낀다.
- 구토를 한다.
- 열이 있다.
- 경련을 일으켰다.
- 다량의 약물을 복용하였다.
- 다량의 알코올을 섭취하였다.
- 당뇨가 있다.
- 간이 안 좋다. 눈 흰자위가 누렇다.
- 맥박이 불규칙하다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】

먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)




- 상태가 호전되고 있다.
- 전에 알코올중독 진단을 받은 적이 있다.
- 평소보다 소변의 양이 적다. 또한 평소보다 소변이 짙다.
- 입술이 마른다.
- 자주 갈증을 느낀다.
- 어지러움을 느꼈다.
- 얼마간 의식을 잃었지만 현재는 정상 상태로 돌아왔다.
- 입원 전에 병상에서 지냈다.
- 인지 장애가 있다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.




成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

機内モード 62% 18:46

돌아가기 **경련** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.


【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 지금도 경련이 있다.
- 불러도 아무런 대답이 없다.
- 최근에 머리 및/또는 얼굴을 다쳤다.
- 머리를 부딪혔다. 머리에 출혈이 있다. 혀를 깨물었다.
- 다른 사람과 대화를 나누지 않는다.
- 이상한 행동을 보이며 가만히 있지 못한다.
- 열이 있다.
- 팔 및/또는 다리를 움직일 수 없다.
- 두통을 느낀다.
- 생애 처음으로 경련을 일으켰다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 경련 방지 약을 구할 수 없다.
- 이전에도 경련을 일으킨 적이 있다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.

Android navigation bar

成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

機内モード 62% 18:46

돌아가기 **두통** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
지역으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 토할 것 같은 기분이 들거나 실제로 토하였다.
- 평소와 달리 극심한 두통을 느낀다.
- 머리를 세게 부딪히는 것과 비슷한 두통을 느낀다.
- 전에 없이 머리가 쪼개질 것 같은 두통을 느낀다.
- 통증이 점점 더 심해진다.
- 팔다리에 감각이 없고 팔다리를 마음대로 움직일 수 없다.
- 몸이 붕 떠 있는 느낌이다. 어지러움을 느낀다.
- 눈이 침침해졌다. 사물이 이상하게 보인다.
- 몸을 움직일 수 없다.
- 이상한 행동을 한다. 눈에 초점이 없다. 기분이 몽롱하다.
- 경련을 일으켰거나 일으키는 중이다.
- 물러도 아무런 대답이 없다.

몇 시간내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(지역으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 열이 있다.
- 오한, 콧물, 기침 등의 감기 증상을 보인다.

- 약을 복용한 이후에도 증상이 지속된다.
- 이전에 두통(편두통, 긴장성두통, 군발성두통 등)을 치료하기 위해 의사를 찾아간 적이 있다.
- 지금도 두통을 느낀다.
- 평소와 같은 두통을 겪고 있다.
- 머리를 부딪혔다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 평소 복용하는 약이 떨어졌다.


成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い

機内モード 62% 18:47

돌아가기 **가슴 통증** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
 자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 가슴에 조이는 듯한 느낌이 있다. 가슴에 압박감을 느낀다. 가슴에 답답한 느낌이 있다. 가슴에 쪼개지는 듯한 통증이 있다.
- 통증이 목, 턱, 어깨, 허리, 팔 등으로 퍼지고 있다.
- 숨이 차다. 어지러움을 느낀다. 몸을 마음대로 움직일 수 없다.
- 손발이 차고 습하다.
- 토할 것 같은 기분이 들거나 실제로 토하였다.
- 가만히 있을 때도 가슴 통증을 느낀다.
- 가슴 떨림을 느낀다. 맥박이 불규칙하다.
- 니트로글리세린, 프란돌 테이프 등의 약물로도 가슴 통증이 진정되지 않는다.
- 긴 시간 동안 앉아 있었다. 계속 같은 자세를 취하고 있었다. 여행에서 돌아온 이후부터 통증이 시작되었다.
- 과거에 심장 질환을 앓은 적이 있다. 평소 겪는 유형의 발작이 아니다.
- 피임약을 복용하고 있다.
- 발/다리에서 통증, 부기, 팽창, 발적, 발열 등의 증상을 보인다.
- 갑자기 발목이 부었다.
- 피가 섞인 가래를 뱉었다.
- 이전에 부상을 당하거나, 임신 또는 출산을 하거나, 수술을 받은 적이 있다. 과거 혈액 질환 진단을 받은 적이 있다.
- 출혈이 쉽게 멎지 않는다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내)

【포인트】
 먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
 (자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 심호흡이나 기침으로 인해 가슴 통증이 일기도 한다.
- 열이 있다.
- 기침을 한다. 노란색 또는 초록색을 띠는 가래가 나온다.
- 최근에 부상을 당한 적이 있고 몸을 움직일 때 아프다.
- 통증 부위를 누르면 아프다.
- 통증 부위의 어디인지 명확하다.

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
 증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 위의 것들 중 해당사항이 없다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 현재 임신한 상태이다.
- 걸을 수 없다.
- 당뇨가 있다.
- 만성 신장 질환이 있다.
- 현재 담배를 피거나 과거에 담배를 핀 적이 있다.
- 혈압이 높다.

成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

機内モード 62% 18:47

돌아가기 **허리 통증** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 갑자기 허리 통증이 시작되었으며 점점 심해지고 있다.
- 가슴 통증도 있다.
- 갑자기 다리/발에 감각이 없어졌다. 다리/발에 둔한 느낌이 있다. 다리/발을 움직일 수 없다.
- 통증 부위가 변한다.
- 뜨개지는 듯한 통증이다.
- 소변이 붉은색이다. 소변을 볼 때 통증이 심하다.
- 화장실에 갈 때까지 소변 및/또는 대변을 참을 수 없다.
- 토할 것 같은 기분이 들거나 실제로 토하였다. 열이 있다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 긴 시간 동안 앉아 있었다. 계속 같은 자세를 취하고 있었다. 여행에서 돌아온 이후부터 통증이 시작되었다.
- 현재 복용하는 약이 듣지 않는다.
- 암 및/또는 당뇨가 있다.
- 최근에 체중이 줄었다.
- 소변을 보는 데 어려움이 있다. 화장실에서도 소변을 보기 힘들다.

- 화장실에 상당히 자주 간다. 소변을 볼 때 아프다.
- 둔부/허리 부근에서 다리까지 이어지는 통증이 있다.
- 걷는 데 어려움이 있다.
- 최근에 부상이나 사고를 당했다.

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 만성 허리 통증이 있다. 과거에 허리 수술을 받은 적이 있다. 신장 질환이 있다.
- 허리 이외의 부위에서 통증을 느낀다. 몸을 움직일 수 있지만 여전히 통증이 있다.
- 열이 있다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 현재 임신한 상태이다.
- 걸을 수 없다.
- 혈압이 높다.



成人救急ガイド画面イメージ: 発熱

機内モード 62% 18:48

← 발열 →
돌아가기 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.

【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 일어날 수 없다.
- 극심한 두통이 있다. 구토를 한다.
- 더운 장소에 있었다. 격렬한 운동을 하고 나서 체온이 39℃ 이상까지 상승했다.
- 머리가 아프고 몽롱하다. 또는 이상한 반응을 보인다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 피부 및/또는 입술이 건조하다.
- 상당히 갈증을 느낀다.
- 소변의 양이 줄었다. 소변의 색이 짙어졌다.
- 현기증과 어지러움을 느낀다.
- 허리 및/또는 갈비뼈 부근에 통증이 있다.
- 더운 장소에 있었다. 격렬한 운동을 하였다.
- 두통이 있다.
- 삼키는 데 어려움이 있다. 인후염이 있다.
- 가래가 노란색 또는 초록색을 띤다.
- 체온이 40℃ 이상이며, 복용 중인 약이 듣지 않는다.

- 복통이 있다.
- 토할 것 같은 기분이다. 구토를 하였다.
- 심장 혹은 간 질환이 있다. 당뇨가 있다. 현재 스테로이드 약물을 복용하고 있다. 암이 있다. 전염성 질병에 대한 치료를 받고 있다.
- 지난 삼 일간 더 오랜 시간 동안 열이 지속되었다.
- 설사를 한다.
- 온 몸에 발적이 있다. 온 몸에 붉은 발진이 있다.
- 소변을 볼 때 아프다.
- 귀에 통증이 있다.
- 최근에 수술을 받은 적이 있다.
- (여성만 해당) 질(생식기) 부위에 통증이 있다. 평소보다 질 분비물의 양이 많다.
- (여성만 해당) 현재 임신한 상태이거나 최근에 출산한 적이 있다.

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 위의 것들 중 해당사항이 없다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가:

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.



成人救急ガイド画面イメージ:腹痛

機内モード 61% 18:48

《 《 戻る 戻る

돌아가기 **복통** 지도 표시

가능한 한 빨리에 (한 두 시간 안에 지금부터) 건강 진단.


【포인트】
자력으로 진료를 받으러 갈 교통수단이 있다면 먼저 전화로 응급실 이용 및 진료 가능 여부를 확인하고 출발하세요.



- 갑자기 통증이 시작되었다. 또는 지속적으로 강한 통증을 느낀다.
- 복통 이외에 가슴 및/또는 허리 통증이 있다.
- 토사물에 혈액이 있다.
- 대변 안쪽이나 걸면에 혈액이 있다.
- (남성만 해당) 음낭에 부기가 있다.

몇 시간 내 방문 (6 시간 이내).

【포인트】
먼저 전화로 응급실 이용 가능 여부를 확인하고 출발하세요.
(자력으로 진료를 받으러 가기 힘든 경우에는 구급차를 부르세요.)



- 통증이 점점 더 심해지고 있다.
- 지속적으로 통증을 느끼되 통증이 심해지기도 하고 약해지기도 한다.
- 토를 하였거나 토할 것 같은 기분이 든다.
- 열이 있다(38°C 이상).
- 설사를 한다.
- 어지러움을 느낀다.
- 변비가 있다.
- 허벅지 상단에 뻣뻣한 느낌이 있다.
- 약한 복통이 있고 최근 위 수술을 받은 적이 있다.

나.

- 약한 복통이 있고, 복부에 상처를 입거나 복부에 상당한 힘이 가해진 적이 있다.

- 생식기에 출혈이 있다.
- 허리 및/또는 등에 약한 통증이 있다.
- (여성만 해당) 현재 임신한 상태이다.
- (여성만 해당) 현재 월경 중이다.

긴급성을 한 단계 높인다.

그것은 자문하지 않을 수 있습니다.

【포인트】
증상에 변화가 있는 경우에는 진료를 받을 필요가 있는지 다시 확인하세요.



- 비슷한 복통을 자주 겪는다. 또는 비슷한 통증을 자주 겪는다.
- 통증이라기보다는 불편함 또는 복부 긴장(팽만)을 느낀다.
- 통증이라기보다는 불쾌함을 느낀다.

긴급성을 한 단계 높인다.

적용 다음의 경우에 긴급의 정도를 증가 :

- 65세 이상이다.
- 걸을 수 없다.



TOP 一覽(中国語(簡体))



成人救急ガイド画面イメージ:息が苦しい

緊急通報のみ 100% 20:44

呼吸困難

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。

[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 突然变得呼吸困难。
- 胸痛。
- 多水样痰。
- 经常觉得呼吸困难。
- 之前曾因肺病住院。
- 患有哮喘。
- 呕吐或气哽后变得呼吸困难。
- 由于呼吸困难而无法平躺。
- 无法做深呼吸。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 最近身体受伤。
- 最近刚分娩或目前处于妊娠期（或可能如此）。
- 对某种东西过敏。
- 有浊痰。
- 发烧。

提高紧急程度。

它可能没有咨询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 手指和/或脸部发麻。
- 最近压力很大。
- 有轻微感冒。
- 鼻塞。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65岁或以上。
- 无法走动。

成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 100% 20:45

后退 气喘 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。

[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 由于呼吸困难而无法平躺。
- 胸痛。
- 突然变得呼吸困难。
- 可能吸入了异物。
- 多水样痰。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 患有哮喘。
- 有浊痰。
- 对某种东西过敏。
- 患有心脏病、肺病或肾病。
- 之前出现过类似症状。
- 发烧。

提高紧急程度。

它可能没有陪同。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 以上症状均不适用。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65岁或以上。
- 无法走动



它可能没有陪同

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 100% 20:45

哮喘发作 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。

[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 由于呼吸困难而无法平躺。
- 呼吸困难，甚至在吃药时也是如此。
- 无法走动。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 有轻微感冒。
- 目前正在服用抗哮喘药物。
- 呕吐或气哽后出现症状。
- 之前曾因哮喘住院。
- 之前住过 ICU（重症监护病房）。
- 最近开的药不起作用。
- 有浊痰。

它可能没有谘询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 以上症状均不适用。

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

緊急通報のみ 100% 20:45

心悸 (胸顫)

后退 显示地圖

尽快 (从现在一两个小时之内)
以体检。
[要寻找的迹象]
如果你有办法
自行前往设施所在地,
打电话确定其可用性并前往
急诊室。



- 心悸 (胸顫) 超过 30 分钟。
- 呼吸困难。
- 胸口感到有压力。
- 胸口难受 (压抑)。感到胸口不适。
- 胸痛超过 30 分钟。
- 此时出冷汗。
- 下巴、手臂等处感到疼痛。
- 尿量比平时少。尿液浓度比平时高。
- 嘴唇干燥。
- 经常感觉口渴。
- 头晕。
- 烧心。
- 脉搏极快或极缓。

在几个小时内次数 (6小时内)。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话
核实其可用性。
(如果你
无法自行前往该地点
, 就叫救护车。)



- 头痛。

- 患有甲状腺疾病。
- 患有心脏病。
- 经常出现这种症状。
- 呕吐和/或腹泻。
- 脉搏频率不正常 (脉搏紊乱等)。
- 体重增加。浮肿。
- 目前处于妊娠期 (仅女性)。

提高紧急程度。

它可能没有咨询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化,
重新考虑去你的
医生那儿。



- 治疗过心律不齐。
- 最近服用了感冒药、利尿药、减肥药或抗心衰药物。
- 最近治疗过哮喘。
- 失眠。
- 压力增大。
- 服用了大量药物。
- 发烧。
- 过去 30 分钟有锻炼。
- 现在感到疲惫。

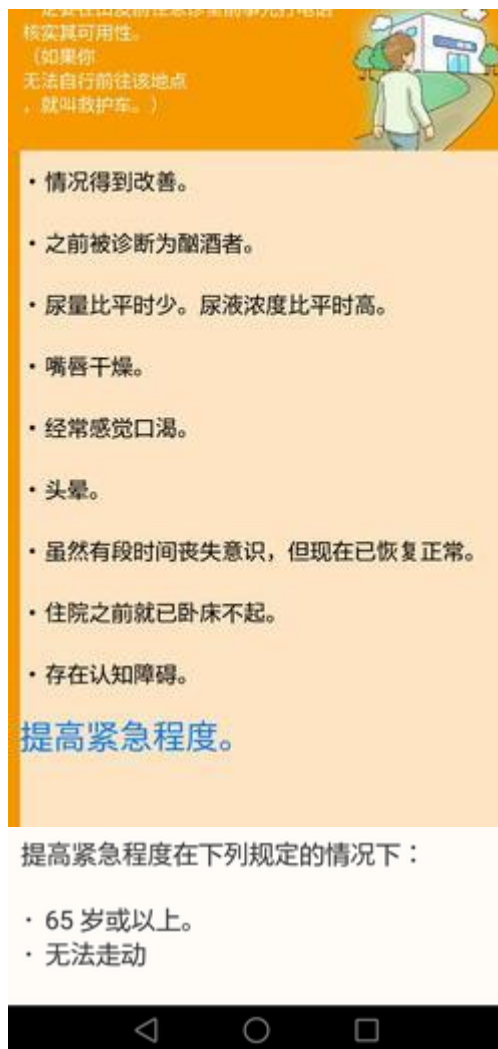
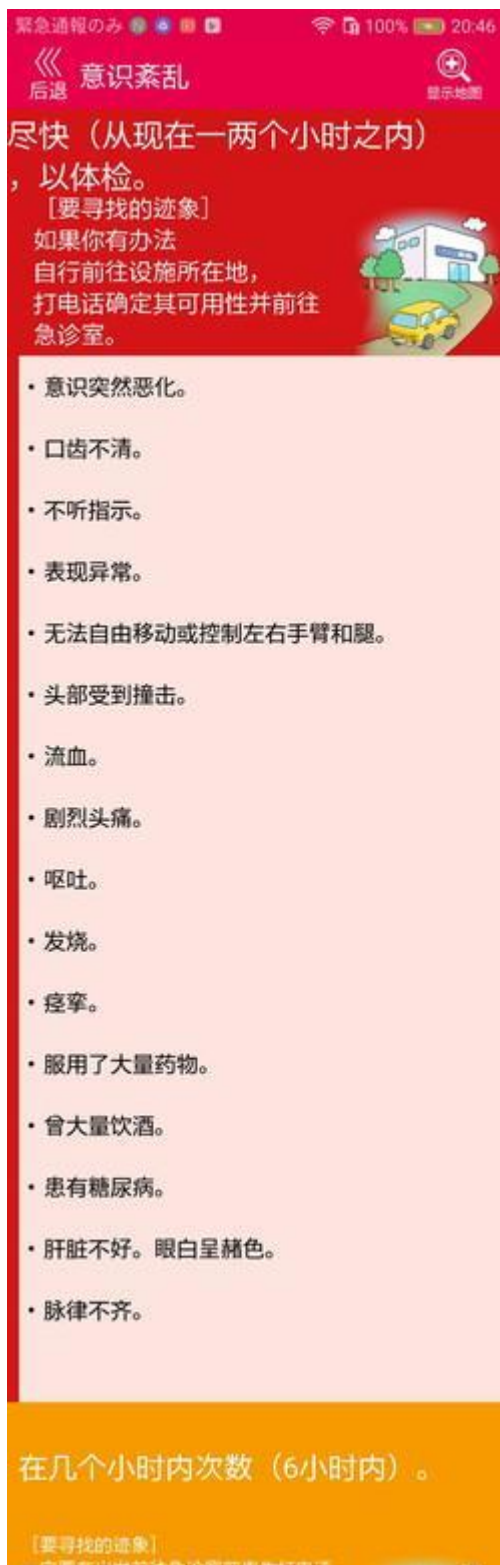
提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65 岁或以上。
- 无法走动



成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい




成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 100% 20:46

后退 惊厥 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。


【要寻找的迹象】
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 现在仍在惊厥状态。
- 被叫后无应答。
- 最近头部和/或脸部受伤。
- 头部受到撞击。头部流血。咬到舌头。
- 不与他人交谈。
- 举止异常，坐立不安。
- 发烧。
- 无法移动手臂和/或腿。
- 头痛。
- 有生第一次痉挛。

在几个小时内次数（6小时内）。

【要寻找的迹象】
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 没服用过抗痉挛药。
- 之前出现过痉挛。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65岁或以上。
- 无法走动

成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 100% 20:47

頭痛 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。

[要寻找的迹象]

如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。




- 想吐或已吐。
- 头痛严重难忍。
- 头痛得就像头部受到严重撞击。
- 前所未有的剧烈头痛。
- 疼痛逐渐加重。
- 手臂和腿部发麻并且不能随意控制。
- 身体有漂浮感。头晕。
- 视力变得模糊。东西看起来很奇怪。
- 无法移动身体。
- 举止异常。眼睛不能聚焦。视力模糊。
- 患有痉挛或出现过痉挛。
- 被叫后无应答。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]

一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。

（如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。）




- 发烧。
- 出现感冒症状，如打冷颤、流鼻涕、咳嗽等。

- 吃药后仍有此症状。
- 之前找医生治疗过头痛（偏头痛、紧张性头痛、丛集性头痛等）。
- 仍感到头痛。
- 经受的头痛和平时一样。
- 头部受到撞击。

它可能没有咨询。

[要寻找的迹象]

如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。




- 平时吃的药吃完了。

成人救急ガイド画面イメージ:胸が痛い

緊急通報のみ 100% 20:47

胸痛
后退 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。
[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 胸口有紧缩感。胸口感到有压力。胸口压抑。胸口剧烈疼痛。
- 疼痛扩散到颈部、下巴、肩部、背部、手臂等部位。
- 感觉气短。头晕。身体不受控制。
- 手脚冰冷发湿。
- 想吐或已吐。
- 呆着不动也会感到胸痛。
- 胸颤。脉律不齐。
- 硝酸甘油、硝酸异山梨酯贴片等药物无法缓解胸痛。
- 曾久坐。经常保持同一姿势。旅行回来后开始疼痛。
- 之前有过心脏病史。不是经常出现的一种病。
- 一直在吃药（避孕药）。
- 腿/脚疼痛、肿胀、浮肿、发红、发热等。
- 脚踝突然变肿。
- 吐出来的痰带血。
- 之前受过伤、有过怀孕、分娩或做过手术。之前被诊断为血液疾病。
- 流血后，不容易止血。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
需要在出发前电话咨询家庭医生。

核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 深呼吸或咳嗽会导致胸痛。
- 发烧。
- 咳嗽。吐出来的是黄痰或绿痰。
- 最近受过伤，移动身体时会痛。
- 按压痛处时很痛。
- 知道痛处在哪儿。

提高紧急程度。

它可能没有谘询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 以上症状均不适用。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65岁或以上。
- 目前处于妊娠期。
- 无法走动。
- 患有糖尿病。
- 患有慢性肾衰竭。
- 吸烟或过去经常吸烟。
- 有高血压。

成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 100% 20:47

后退 背部疼痛。 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。
[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 背部突然开始疼痛，并且日趋严重。
- 同时胸痛。
- 腿/脚突然发麻。腿/脚迟钝。无法移动腿/脚。
- 痛处移位。
- 撕裂般的疼痛。
- 尿液的颜色为红色。小便时剧痛。
- 小便和/或大便失禁。
- 想吐或已吐。发烧。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 曾久坐。经常保持同一姿势。旅行回来后开始疼痛。
- 之前吃的药不起作用。
- 患有癌症和/或糖尿病。
- 最近体重下降。
- 排尿困难。即便在厕所也很难小便。
- 尿频。小便时疼痛。

- 从臀部/腰部到腿部疼痛。
- 走动不便。
- 最近受伤或遭遇事故。

提高紧急程度。

它可能没有咨询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 患有慢性背痛。之前做过背部手术。患有肾病。
- 背部以外的某处疼痛。能够移动身体但是仍然很痛。
- 发烧。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65岁或以上。
- 目前处于妊娠期。
- 无法走动。
- 有高血压。



成人救急ガイド画面イメージ: 発熱

緊急通報のみ 后退 发烧 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。

[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 无法起床。
- 头疼剧烈。呕吐。
- 曾身处炎热之地。剧烈运动之后体温达到 39°C 或以上。
- 头痛并视力模糊。或反应异常。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
(如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。)



- 皮肤和/或嘴唇干燥。
- 感觉非常口渴。
- 尿量减少。尿液颜色变深。
- 感到眩晕和/或头晕。
- 背部和/或肋骨区域疼痛。
- 曾身处炎热之地。曾剧烈运动。
- 头痛。
- 吞咽困难。咽喉痛。
- 吐出来的痰呈黄色或绿色。
- 体温达到 40°C 或更高，之前服用的药物不起作用。

用。

- 胃痛。
- 想吐。已吐。
- 患有心脏病或肝病。患有糖尿病。目前正在服用类固醇药物。患有癌症。曾因传染病接受治疗。
- 过去三天或更久之前有发烧史。
- 腹泻。
- 全身发红。全身出现红疹。
- 小便时疼痛。
- 耳痛。
- 最近做过手术。
- (仅女性) 阴道（生殖器）疼痛。阴道分泌物量比平时多。
- (仅女性) 目前处于妊娠期或最近刚分娩。

提高紧急程度。

它可能没有咨询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 以上症状均不适用。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65 岁或以上。
- 无法走动



成人救急ガイド画面イメージ:腹痛

緊急通報のみ 100% 20:48

胃痛 显示地图

尽快（从现在一两个小时之内），以体检。


[要寻找的迹象]
如果你有办法自行前往设施所在地，打电话确定其可用性并前往急诊室。



- 突然开始疼痛。或经常剧痛。
- 除了胃痛，还有胸痛和/或背痛。
- 呕吐物中带血。
- 大便里面或周围带血。
- （仅男性）阴囊肿胀。

在几个小时内次数（6小时内）。

[要寻找的迹象]
一定要在出发前往急诊室前事先打电话核实其可用性。
（如果你无法自行前往该地点，就叫救护车。）




- 疼痛逐渐加重。
- 疼痛时而严重，时而减轻，持续不断。
- 已吐或想吐。
- 发烧（38°C 或更高）。
- 腹泻。
- 头晕。
- 便秘。
- 大腿根部僵硬。
- 有轻微胃痛并且近期做过胃部手术。

- 有轻微胃痛和近期胃部受损或胃部受到明显重压。
- 生殖器出血。
- 腰部或背部有轻微疼痛感。
- （仅女性）目前处于妊娠期。
- （仅女性）目前处于月经期。

提高紧急程度。

它可能没有咨询。

[要寻找的迹象]
如果你的症状发生了变化，重新考虑去你的医生那儿。



- 经常出现类似胃痛。或者经常感到类似疼痛。
- 有不舒服的感觉或者胃部紧张（涨感），不能描述为疼痛。
- 感觉不愉快但不是疼痛。

提高紧急程度。

提高紧急程度在下列规定的情况下：

- 65 岁或以上。
- 无法走动





成人救急ガイド画面イメージ:息が苦しい

緊急通報のみ 100% 21:06

呼吸困難

返回 顯示地圖

盡快 (從現在一兩個小時之內)
，以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以
自行前往醫院，
請先打電話詢問是否可以就醫
再前往急診室。



- 突然感覺呼吸困難。
- 出現胸痛症狀。
- 痰液常呈水樣。
- 持續感覺呼吸困難。
- 先前曾因肺部疾病住院。
- 患有氣喘。
- 嘔吐或噎住後呼吸困難。
- 呼吸困難造成無法躺下。
- 無法深呼吸。

在幾個小時內次數 (6小時內)。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前
先打電話確認
是否可以就醫。
(如果你無法自行
前往醫院，請打電話
叫救護車。)



- 最近受過物理傷害。
- 最近曾分娩或懷孕 (或者可能已懷孕)。
- 患有某種過敏。
- 痰有臭味。
- 有發燒。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。
[檢查徵兆]
如果你的症狀改變了，
請考慮去看
醫生。



- 手指及 (或) 臉部感覺發麻。
- 最近感覺壓力大。
- 患有輕微感冒。
- 目前鼻塞。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 不良於行。

成人救急ガイド画面イメージ:呼吸がゼーゼーする

緊急通報のみ 100% 21:07

喘鳴
返回 顯示地圖

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 呼吸困難造成無法躺下。
- 出現胸痛症狀。
- 突然感覺呼吸困難。
- 可能有吸入異物。
- 痰液常呈水樣。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前
先打電話確認
是否可以就醫。
（如果你無法自行
前往醫院，請打電話
叫救護車。）



- 患有氣喘。
- 痰有臭味。
- 患有某種過敏。
- 患有心臟、肺臟或腎臟疾病。
- 之前曾發生相似症狀。
- 有發燒。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]
如果你的症狀改變了，
請考慮去看
醫生。



- 以上皆非。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 不良於行。

成人救急ガイド画面イメージ: ぜんそく発作

緊急通報のみ 100% 21:07

返回 氣喘發作 顯示地圖

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。

[檢查徵兆]

如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 呼吸困難造成無法躺下。
- 服藥後仍感覺呼吸困難。
- 不良於行。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]

請務必在前往急診室前先打電話確認是否可以就醫。（如果你無法自行前往醫院，請打電話叫救護車。）



- 患有輕微感冒。
- 目前服用氣喘藥物。
- 嘔吐或噎住後出現症狀。
- 先前曾因氣喘住院。
- 先前曾住進加護病房。
- 最近醫師開的藥無效。
- 痰有臭味。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]

如果你的症狀改變了，請考慮去看醫生。



- 以上皆非。

成人救急ガイド画面イメージ: 動悸(胸がドキドキする)

緊急通報のみ 100% 21:08

心悸 (胸部顫動)

盡快 (從現在一兩個小時之內)
，以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以
自行前往醫院，
請先打電話詢問是否可以就醫
再前往急診室。



- 心悸 (胸部顫動) 持續30分鐘以上。
- 目前呼吸困難。
- 感覺胸有壓力。
- 感覺胸部難受 (壓迫感)。感覺胸部不適。
- 胸痛持續30分鐘以上。
- 此刻冒冷汗。
- 感覺下巴、手臂等部位疼痛。
- 尿量比平時少。尿也比平常濃。
- 感覺嘴唇乾。
- 常感覺口渴。
- 感覺暈眩。
- 患有胃灼熱。
- 脈搏極快或極慢。

在幾個小時內次數 (6小時內)。

[檢查徵兆]

請務必在前往急診室前
先打電話確認
是否可以就醫。
(如果你無法自行
前往醫院，請打電話
叫救護車。)



- 患有頭痛。

- 患有甲狀腺疾病。
- 患有心臟疾病。
- 常發生此種症狀。
- 嘔吐及 (或) 患有腹瀉
- 脈搏速率異常 (漏跳等)
- 體重增加。感覺腹脹。
- 目前懷孕 (僅限女性)。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]

如果你的症狀改變了，
請考慮去看
醫生。



- 曾接受心律不整治療。
- 最近曾服用感冒藥、利尿劑、減肥藥或心衰竭藥物。
- 最近曾接受氣喘治療。
- 目前失眠。
- 目前承受較大壓力。
- 已服用大量藥物。
- 有發燒。
- 過去30分鐘內曾運動。
- 此刻感到疲倦。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 不良於行。



成人救急ガイド画面イメージ:意識がおかしい

緊急通報のみ 100% 21:09


意識失序

返回 顯示地圖

盡快 (從現在一兩個小時之內)

，以體檢。
[檢查徵兆]

如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。




- 意識突然混亂。
- 口齒不清。
- 無法遵從指示。
- 行為表現異常。
- 無法自主移動或控制左側或右側手臂及腿。
- 頭部受撞擊。
- 出血。
- 感覺嚴重頭痛。
- 嘔吐。
- 有發燒。
- 曾發生痙攣。
- 已服用大量藥物。
- 曾大量飲酒。
- 患有糖尿病。
- 肝功能不佳。眼白為土黃色。
- 患有心律不整。

在幾個小時內次數 (6小時內)。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前

先打電話確認是否可以就醫。
(如果你無法自行前往醫院，請打電話叫救護車。)



- 狀況逐漸改善。
- 先前被診斷為酒癮患者。
- 尿量比平時少。尿也比平常濃。
- 感覺嘴唇乾。
- 常感覺口渴。
- 感覺頭暈。

儘管已失去意識一段時間，目前狀況已恢復正常。

- 住院前長期臥床。
- 患有認知損傷。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：


- 年滿65歲。
- 不良於行。

成人救急ガイド画面イメージ:けいれん

緊急通報のみ 100% 21:09

抽播
返回 顯示地圖


盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 目前仍在抽播。
- 呼叫後無法做出任何回應。
- 最近頭部及（或）臉部曾受傷。
- 頭部受撞擊。頭部出血。咬舌頭。
- 無法與他人交談。
- 行為表現異常，顯得煩躁不安。
- 有發燒。
- 無法移動手臂及（或）腿。
- 感覺頭痛。
- 發生一生中首次痙攣。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前
先打電話確認
是否可以就醫。
（如果你無法自行
前往醫院，請打電話
叫救護車。）



- 無抗痙攣藥物可用。
- 之前曾發生抽播。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 不良於行。

成人救急ガイド画面イメージ:頭痛

緊急通報のみ 21:09 100%

頭痛 表示地圖

返回

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]

如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 想嘔吐或會嘔吐。
- 感覺嚴重的異常頭痛。
- 感覺頭痛有如頭部受重擊般疼痛。
- 感覺前所未見的頭痛欲裂。
- 疼痛越來越強。
- 感覺手臂及腿發麻，而且無法自主控制。
- 身體感覺輕飄飄。感覺頭暈。
- 視力變模糊。事物看來很陌生。
- 無法移動身體。
- 行為表現異常。眼睛無法聚焦。感覺精神恍惚。
- 目前發生痙攣或曾發生痙攣。
- 呼叫後無法做出任何回應。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]

請務必在前往急診室前先打電話確認是否可以就醫。
(如果你無法自行前往醫院，請打電話叫救護車。)



- 有發燒。
- 出現發抖、流鼻水、咳嗽等感冒症狀。

- 服藥後症狀仍未舒緩。
- 之前曾就醫治療頭痛（偏頭痛、緊張性頭痛、叢集性頭痛等）。
- 目前仍感覺頭痛。
- 目前的頭痛與平時發生的情況相同。
- 頭部受撞擊。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]

如果你的症狀改變了，請考慮去看醫生。




- 已用盡平時服用的藥物。

成人救急ガイド画面イメージ: 胸が痛い

緊急通報のみ 100% 21:10

胸痛 返回 顯示地圖

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 感覺胸悶。感覺胸有壓力。感覺胸部有壓迫感。感覺胸部劇烈疼痛。
- 疼痛已擴散至頸部、下巴、肩部、背部、手臂等部位。
- 感覺呼吸短促。感覺頭暈。無法自主控制身體。
- 手腳感覺又冷又溼。
- 想嘔吐或會嘔吐。
- 靜止不動時仍感到胸痛。
- 感覺胸部顫動。脈搏不規則。
- nitroglycerin、frandol tape等藥物無法緩解胸痛。
- 之前長時間保持坐姿。之前持續維持相同姿勢。旅行回來後開始出現疼痛。
- 之前曾患有心臟病。這次不是之前經歷過的類型。
- 正在服用避孕藥。
- 腳部 / 腿部出現疼痛、腫脹、浮腫、發紅、發熱等症狀。
- 腳踝突然腫脹。
- 吐出的痰帶血。
- 之前曾受傷、懷孕、分娩，或接受手術。之前曾被診斷為罹患血液疾病。
- 無法輕易止血。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前

先打電話確認是否可以就醫。
(如果你無法自行前往醫院，請打電話叫救護車。)



- 深呼吸或咳嗽會造成胸痛。
- 有發燒。
- 咳嗽。痰咳出時偏黃或偏綠。
- 最近曾受傷，而且移動身體時受傷處會痛。
- 按疼痛的點時會痛。
- 疼痛點的位置清楚。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。
[檢查徵兆]
如果你的症狀改變了，請考慮去看醫生。



- 以上皆非。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 目前懷孕。
- 不良於行。
- 患有糖尿病。
- 患有慢性腎衰竭。
- 目前吸煙或過去吸煙。
- 患有高血壓。

成人救急ガイド画面イメージ: 背中が痛い

緊急通報のみ 100% 21:11

返回 背痛。 顯示地圖

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 突然開始出現背痛，而且症狀持續惡化。
- 亦出現胸痛症狀。
- 腿 / 腳感到發麻。腿 / 腳感覺遲鈍。無法移動腿 / 腳。
- 疼痛點改變。
- 疼痛劇烈。
- 尿液為紅色。排尿時很痛。
- 在到廁所前無法忍住尿液及（或）便意。
- 想嘔吐或會嘔吐。正在發燒。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]

請務必在前往急診室前
先打電話確認
是否可以就醫。
（如果你無法自行
前往醫院，請打電話
叫救護車。）



- 之前長時間保持坐姿。之前持續維持相同姿勢。旅行回來後開始出現疼痛。
- 目前用的藥物無效。
- 患有癌症及（或）糖尿病。
- 最近體重減輕。
- 排尿出現困難。即使在廁所仍難以排尿。
- 上廁所次數頻繁。排尿會痛。

- 髖部 / 腰部至腿部感覺疼痛。
- 走路有困難。
- 最近曾受傷或發生意外。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]

如果你的症狀改變了，
請考慮去看
醫生。



- 患有慢性背痛。曾接受背部手術。患有腎臟疾病。
- 背部以外之部位感覺疼痛。仍可移動身體，但仍然會痛。
- 有發燒。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 目前懷孕。
- 不良於行。
- 患有高血壓。



成人救急ガイド画面イメージ: 発熱

緊急通報のみ 100% 21:12

發燒 顯示地圖

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]

如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 無法起床。
- 患有嚴重頭痛。嘔吐。
- 之前待在熱的地方。曾從事劇烈運動，之後體溫上升至39°C以上。
- 感覺頭痛或暈眩。或者出現異常反應。

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前
先打電話確認
是否可以就醫。
（如果你無法自行
前往醫院，請打電話
叫救護車。）



- 皮膚及（或）嘴唇乾燥。
- 感覺很渴。
- 尿量減少。尿液顏色變深。
- 感覺眩暈及（或）頭暈。
- 背部及（或）肋部疼痛。
- 之前待在熱的地方。之前從事劇烈運動。
- 患有頭痛。
- 目前吞嚥困難。目前喉嚨痛。
- 目前痰偏黃或偏綠。
- 體溫高於40°C，而且目前使用的藥物無效。

- 患有胃痛。
- 想嘔吐。已嘔吐。
- 患有心臟或肝臟疾病。患有糖尿病。目前服用類固醇藥物。患有癌症。正接受傳染病治療。
- 發燒已持續三天以上。
- 腹瀉。
- 全身發紅。全身出現紅疹。
- 排尿會痛。
- 耳朵疼痛。
- 最近接受手術。
- （僅限女性）陰道（生殖器）疼痛。目前陰道分泌物量大於平時。
- （僅限女性）目前懷孕或最近曾分娩。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]
如果你的症狀改變了，
請考慮去看
醫生。



- 以上皆非。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 不良於行。



成人救急ガイド画面イメージ:腹痛

緊急通報のみ 100% 21:12

胃痛

返回 顯示地圖

盡快（從現在一兩個小時之內），以體檢。
[檢查徵兆]
如果你有交通工具可以自行前往醫院，請先打電話詢問是否可以就醫再前往急診室。



- 突然開始出現疼痛。或持續感覺強烈疼痛。
- 除了胃痛外，胸部及（或）背部亦出現疼痛。
- 嘔吐物中有血。
- 糞便中或周圍有血。
- （僅限男性）陰囊腫大

在幾個小時內次數（6小時內）。

[檢查徵兆]
請務必在前往急診室前先打電話確認是否可以就醫。
（如果你無法自行前往醫院，請打電話叫救護車。）



- 疼痛越來越強。
- 持續感受到疼痛忽強忽弱。
- 已經嘔吐或想嘔吐。
- 有發燒（38°C以上）。
- 腹瀉。
- 感覺暈眩。
- 目前便秘。
- 大腿頂端僵硬。
- 患有輕微胃痛且最近曾接受胃部手術。

- 患有輕微胃痛且胃部最近曾受傷或有明顯外力施加於胃部。
- 生殖器正在出血。
- 腰部及（或）背部出現輕微疼痛。
- （僅限女性）目前懷孕。
- （僅限女性）目前月經來潮。

急迫性升高。

它可能沒有諮詢。

[檢查徵兆]
如果你的症狀改變了，請考慮去看醫生。



- 常感覺相似的胃痛。或常感覺相似疼痛。
- 感覺無法以疼痛形容的不適或胃緊縮（胃脹）。
- 感覺難受而非疼痛。

急迫性升高。

提高緊急程度在下列規定的情況下：

- 年滿65歲。
- 不良於行。

